

開花等による草本識別調査概要

調査期間：2020/8～2021/3（8か月間）

調査日時：毎月3日を基準日とし、1回/月で実施

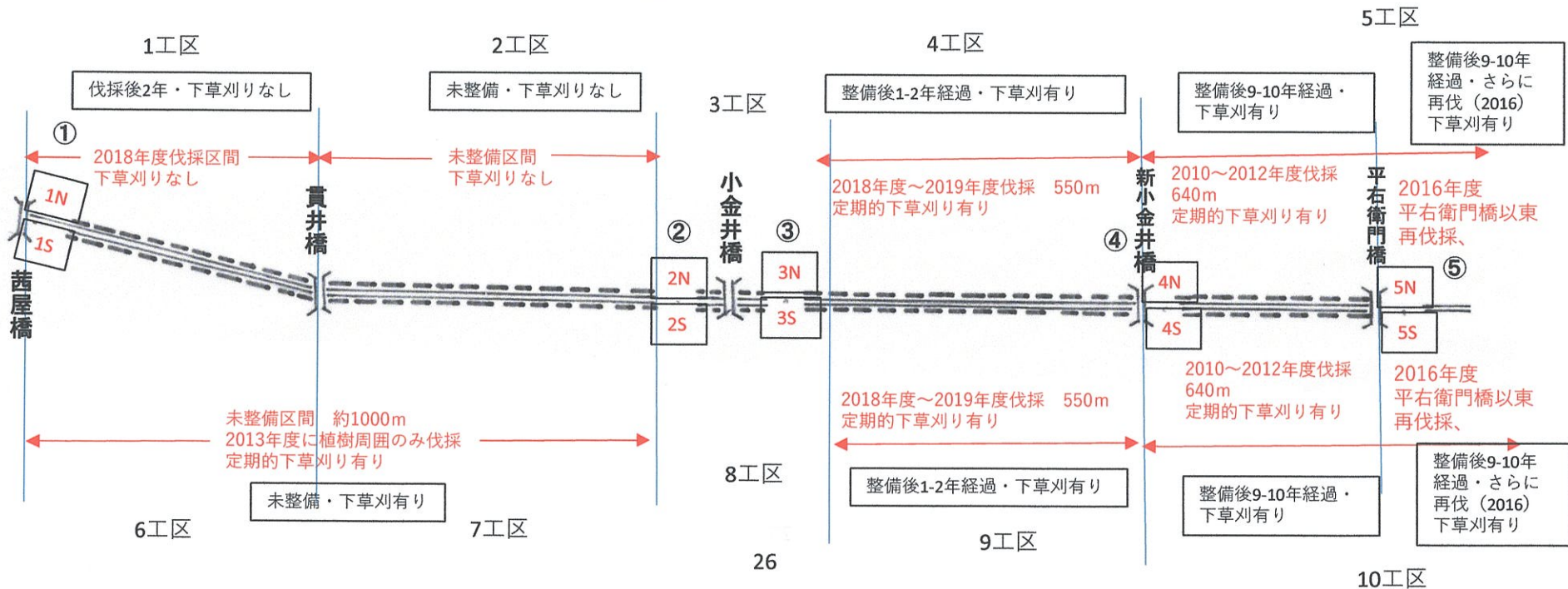
調査箇所：茜屋橋～平右衛門橋までの北岸および南岸

調査方法：北岸5区間、南岸5区間（下図参照）分割し、区間内における出現開花草本植物等（つる性植物を含む）を識別し、区間毎に記録した。

出現植物区分け：
 ・雑木林床に多い草本
 ・つる性草本
 ・人里等に多い草本
 ・外来草本とした。

環境条件区分

1工区：未整備・伐採後2年・下草刈りなし
 2工区：未整備・下草刈りなし
 6・7工区：未整備・下草刈り有
 3・8工区：未整備・整備混在、下草刈り有・橋台地
 4・9工区：整備後1～2年経過、下草刈り有
 5・10工区：整備後9～10年経過、下草刈り有

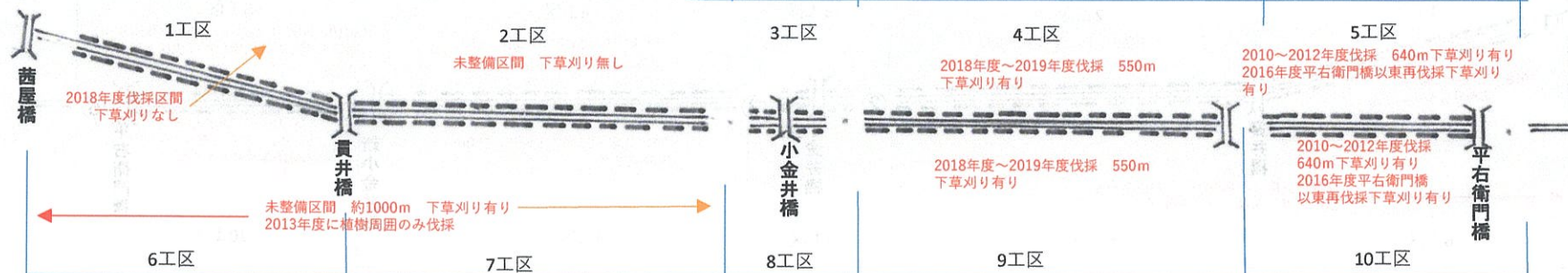


開花等による草本識別調査 2020/8/3・4 (茜屋橋～平右衛門橋先)

北岸	【雑木林林床に多い草本】 アキカラマツ、アキノタムラソウ群落、ノハラアザミ群落、シロヨメナ、ツリガネニンジン、ハエドクソウ、キンミズヒキ、ノカンゾウ、ヤブマオ	ツリガネニンジン、アキカラマツ ホトトギス、キンミズヒキ群落、ノハラアザミ、ハエドクソウ、ヤブマオ、アキノタムラソウ群落、ワレモコウ	ホトトギス アキカラマツ ミズヒキ、ツルボ、ツリガネニンジン	ノカンゾウ、アキカラマツ、ヤブマオ、ワレモコウ、オカトラノオ、ツリガネニンジン、シロヨメナ、アキノタムラソウ、ハエドクソウ、ツルボ群落、ツリガネニンジン群落	ツリガネニンジン、アキカラマツ、シロヨメナ、ワレモコウ、ノカンゾウ
	【つる性草本】 オニドコロ、ヘクソカズラ、ノブドウ、ヒヨドリジョウゴ、ヤブカラシ、センニンソウ	オニドコロ ヤブカラシ ヘクソカズラ	カラスウリ、オニドコロ、ヤブカラシ、ヘクソカズラ、カニクサ、センニンソウ	ヤブカラシ、センニンソウ、ヘクソカズラ、オニドコロ、	カラスウリ、ヘクソカズラ、オニドコロ、ノブドウ、センニンソウ、
	【人里等に多い草本】 ツユクサ、タケニグサ	ツユクサ	ツユクサ	ツユクサ、エノコログサ	タケニグサ、ススキ
	【外来草本】 オシロイバナ、ヨウシュヤマゴボウ	オシロイバナ		マツヨイグサ類、ヒメヒオウギズイセン、	ヒメジオン、マツヨイグサ類、アメリカオニアザミ
南岸	【雑木林林床に多い草本】 アキカラマツ、ノカンゾウ、アキノタムラソウ、ヤブマオ、ミズヒキ、ハエドクソウ、キツネノカミソリ、ヤブミョウガ	ミズヒキ、アキカラマツ、ヤブマオ、ヤブミョウガ、ノハラアザミ、	シロヨメナ、オミナエシ、ヤブマオ、キツネノカミソリ	ツリガネニンジン、ミズヒキ、ヤブミョウガ群落、ヒトツバハギ、アキカラマツ、ウツボグサ、ヤブマオ	アキカラマツ、ワレモコウ、ウツボグサ、ヤブマオ、シロヨメナ、ノカンゾウ、ミズヒキ、ツリガネニンジン
	【つる性草本】 オニドコロ、ヤマノイモ、ヘクソカズラ、カラスウリ、ヤブカラシ	オニドコロ、ヘクソカズラ、ヤブカラシ、ヤマノイモ、	ノブドウ、ヤブカラシ	ヤブカラシ、ヒヨドリジョウゴ、オニドコロ、カラスウリ、センニンソウ、ノブドウ、アカネ	ヘクソカズラ、センニンソウ、オニドコロ、ヤブカラシ、ノブドウ
	【人里等に多い草本】 ツユクサ、	タケニグサ、ツユクサ	ツユクサ	ツユクサ群落、アワ、ジュズダマ、セリ、ススキ	ススキ、タケニグサ
	【外来草本】 オオブタクサ	ブルーセージ、ヨウシュヤマゴボウ、アメリカオニアザミ、	ヨウシュヤマゴボウ、オシロイバナ群落	オシロイバナ、ヨウシュヤマゴボウ、ゼニアオイ、ヒメヒオウギズイセン、アップルミント、	ヨウシュヤマゴボウ、オシロイバナ、ヒメジオン、アメリカオニアザミ、ボタンクサギ、ゼニアオイ、マツヨイグサ類

開花等による草本識別調査 2020/9/3 (茜屋橋～平右衛門橋先) 8月中に一部下草刈実施

北岸	【雑木林林床に多い草本】 アキカラマツ、シロヨメナ、ツルボ、ノハラアザミ、ミズヒキ、ヤブマオ、アキノタムラソウ	ツリガネニンジン、アキカラマツ、キンミズヒキ、ノハラアザミ、シロヨメナ、アキノタムラソウ	アキカラマツ、ツルボ、	ワレモコウ、ヤブマオ、ツリガネニンジン、アキカラマツ、シロヨメナ、イヌコウジュ、ミズヒキ	シロヨメナ、ミズヒキ、アキカラマツ、ツリガネニンジン、ヤブマオ、ツルボ
	【つる性草本】センニンソウ、オニドコロ、ノブドウ、ヤブガラシ、ヘクソカズラ、アオツツラフジ	センニンソウ、ヤブガラシ、オニドコロ、ヘクソカズラ	センニンソウ、ヤブガラシ、ヘクソカズラ、オニドコロ、	ヤブガラシ、センニンソウ、ヘクソカズラ、オニドコロ、ノブドウ、アオツツラフジ、	ガガイモ、センニンソウ、ノブドウ、ヤブガラシ、オニドコロ、ヘクソカズラ、アオツツラフジ
	【人里等に多い草本】 タケニグサ、ススキ、ツユクサ	ツユクサ、ススキ			アシ、タケニグサ、ツユクサ
	【外来草本】オシロイバナ、アブラスギ、マツヨイグサ類、ナガハグサ、オオアレチノギク、キバナコスモス、ヨウシュヤマゴボウ	ブルーセージ、ヨウシュヤマゴボウ、			キバナモスモス、ヨウシュヤマゴボウ、ヒメジオン

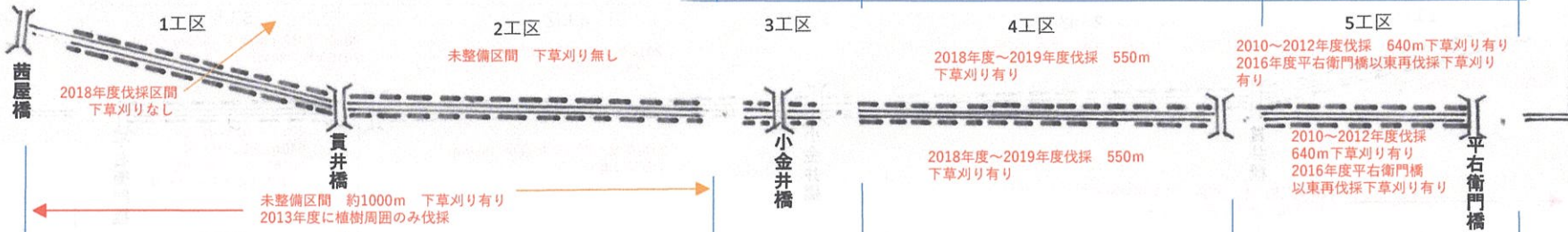


南岸

南岸	【雑木林林床に多い草本】 アキカラマツ、ツリガネニンジン、ノハラアザミ、ツルボ、ヤブマオ、ミズヒキ	ヤブマオ、	シロヨメナ、オミナエシ	ミズヒキ、ヤブミョウガ、ツルボ、シラヤマギク、ウツボグサ、アキカラマツ、キツネノカミソリ	ツルボ、ツリガネニンジン、アキカラマツ、シロヨメナ、
	【つる性草本】オニドコロ、センニンソウ、ヤブガラシ、ヘクソカズラ、カラスウリ、ヒヨドリジョウゴ	センニンソウ、ヤブガラシ、オニドコロ	センニンソウ、オニドコロ	ヘクソカズラ、ヤブガラシ、センニンソウ、ヒヨドリジョウゴ、カナムグラ、オニドコロ	ヤブガラシ、オニドコロ、ヘクソカズラ、センニンソウ、ノブドウ
	【人里等に多い草本】 ススキ	ツユクサ、イノコズチ、タケニグサ		ツユクサ、セリ、タケニグサ	タケニグサ、ヒカゲノイノコズチ
	【外来草本】 オオバタクサ、アレチヌスビトハギ、オシロイバナ	オシロイバナ、ヨウシュヤマゴボウ、ヒメムカシヨモギ	カクトラノオ、ハクチョウソウ、バーベナテネラ	ジュウズダマ、ヨウシュヤマゴボウ	オシロイバナ、ヨウシュヤマゴボウ

開花等による草本識別調査 2020/10/3 (茜屋橋～平右衛門橋) 9月に一部下草刈り実施

	1区	2区	3区	4区	5区
北岸	【雑木林林床に多い草本】 アキカラマツ、シロヨメナ、ツルボ、ノハラアザミ群落、ミズヒキ、ヤブマオ、アキノタムラソウ、キンミズヒキ、シラヤマギク、ナンテンハギ、ツリガネニンジン	アキカラマツ、キンミズヒキ、ノハラアザミ、シロヨメナ群落、アキノタムラソウ、カラムシ、ミズヒキ群落、ツルボ	アキカラマツ、ミズヒキ、ホトトギスカラムシ	ワレモコウ群落、ツリガネニンジン、アキカラマツ、シロヨメナ群落、ミズヒキ、イヌコウジュ、オカトラノオ、ナンテンハギ、ツルボ、ノハラアザミ	シロヨメナ、ミズヒキ、アキカラマツ、ツリガネニンジン、ツルボ、ワレモコウ
	【つる性草本】 センニンソウ、オニドコロ、ノブドウ、ヤブガラシ、ヘクソカズラ、エビヅル、ヒヨドリジョウゴ	センニンソウ、ヤブガラシ、オニドコロ、ヘクソカズラ、ノブドウ	センニンソウ、ヤブガラシ、オニドコロ、カラスウリ	センニンソウ、オニドコロ、エビヅル、アカネ群落、	センニンソウ、オニドコロ
	【人里等に多い草本】 タケニグサ、ススキ、ツユクサ、ヒカゲノイノコヅチ、ナギナタガヤ	ツユクサ、ススキ、ナギナタガヤ、不明、不明		ススキ、ツユクサ	タケニグサ、ススキ、ツユクサ、カタバミ
	【外来草本】 オシロイバナ、マツヨイグサ類、オオアレチノギク、キバナモスモス、ヨウシュヤマゴボウ、ヒメムカシヨモギ、ヒガンバナ	ヨウシュヤマゴボウ、ヒメジオン、ヒガンバナ群落	ヒガンバナ	ヒガンバナ、ヒメムカシヨモギ、アメリカセンダングサ、ノゲシ	キバナコスモス、ヨウシュヤマゴボウ、ヒメジオン、セイタカアワダチソウ



南岸

	6工区	7工区	8工区	9工区	10工区
【雑木林林床に多い草本】 ツルボ群落、ミズヒキ、ナンテンハギ		シラヤマギク、ミズヒキ、ツルボ	シロヨメナ、オミナエシ、ツルボ、ツリガネニンジン	ミズヒキ、ヤブミョウガ、ツルボ、シラヤマギク、アキカラマツ、ノハラアザミ、ナンテンハギ、ツリガネニンジン	ツルボ、ツリガネニンジン、アキカラマツ、シロヨメナ、ミズヒキ、ナンテンハギ
【つる性草本】 オニドコロ、センニンソウ、ヤブガラシ、ヘクソカズラ、ノブドウ		ヤブガラシ、オニドコロ	センニンソウ、	ヤブガラシ、センニンソウ、ヒヨドリジョウゴ、カナムグラ、カラスウリ	ヤブガラシ、センニンソウ
【人里等に多い草本】		ツユクサ、ヒガンバナ、カタバミ	ツユクサ、イヌタデ	ニラ、ツユクサ、セリ、タケニグサ、カタバミ	タケニグサ、ヒカゲノイノコヅチ、ススキ、カタバミ
【外来草本】 ブルーセージ、ヒガンバナ群落		オシロイバナ、ヨウシュヤマゴボウ、マルバルコウソウ	カクトラノオ、ハクチョウソウ、バーベナテネラ、ヒガンバナ、カッコウアザミ	ジュズダマ、フシネハナカタバミ、オシロイバナ、マツヨイグサ類、ヒガンバナ	オシロイバナ、ヨウシュヤマゴボウ、セイタカアワダチソウ、ポタンクサギ、マルバルコウソウ、タマスダレ

開花等による草本識別調査 2020/11/4 (茜屋橋～平右衛門橋)

	1区	2区	3区	4区	5区
北岸	【雑木林林床に多い草本】 アキカラマツ、シロヨメナ、ツルボ、 ノハラアザミ群落、ミズヒキ、ヤブ ・マオ、 アキノタムラソウ、ノコンギク	ノハラアザミ、シロヨメナ群落、 ミズヒキ群落、ホトトギス	ホトトギス	ワレモコウ群落、ツリガネニンジン、 アキカラマツ、シロヨメナ、ナンテン ハギ、ヤブマオ	シロヨメナ、ミズヒキ ツリガネニンジン、ナン テンハギ
	【つる性草本】 センニンソウ、オニ ドコロ、ノブドウ、ヒヨドリジョ ウゴ、	センニンソウ、オニドコロ、 ノブドウ		センニンソウ	センニンソウ
	【人里等に多い草本】 タケニグサ、 ヒカゲノイノコヅチ、	ナギナタガヤ		チヂミザサ、エノコログサ	ススキ、カタバミ
	【外来草本】 キバナコスモス、 ヨウシュヤマゴボウ、ヒメムカシ ヨモギ、アメリカセンダングサ、	ヨウシュヤマゴボウ、セイタカア ワダチソウ		アメリカセンダングサ、ブタナ	キバナコスモス、 ヨウシュヤマゴボウ セイタカアワダチソウ 群落、アメリカセンダ ングサ
南岸	【雑木林林床に多い草本】 ミズヒキ、ナンテンハギ、 シロヨメナ	シラヤマギク、ツリガネニンジン シロヨメナ	シロノメナ ノコンギク	ミズヒキ、ヤブミョウガ、シラヤマ ギク、アキカラマツ、ノハラアザミ。 ツリガネニンジン、ノコンギク、 ワレモコウ、ヤブマオ	ツリガネニンジン、 アキカラマツ、シロヨメナ ミズヒキ、ナンテンハギ
	【つる性草本】 カラスウリ	オニドコロ、ヘクソカズラ	ヘクソカズ ラ	センニンソウ、カナムグラ、 カラスウリ	センニンソウ、カラスウリ
	【人里等に多い草本】 ススキ	カタバミ			ヒカゲノイノコヅチ
	【外来草本】	オシロイバナ群落、ヨウシュヤマ ゴボウ、ブルーセージ、マルバル コウソウ	バーベナ テネラ、 カッコウ アザミ	ジュズダマ、フシネハナカタバミ、 オシロイバナ、マツヨイグサ類、 マルバルコウソウ、ノゲシ、 アメリカセンダングサ	オシロイバナ、アメリカヤ マゴボウ、セイタカアワダ チソウ、ボタンクサギ、マ ルバルコウソウ、タマス ダレ、ヒメジョーン
	6区	7区	8区	9区	10区

開花等による草本識別調査 2020/12/03 (茜屋橋～平右衛門橋)

		1区	2区	3区	4区	5区
北岸	【雑木林林床に多い草本】	シロヨメナ、ノコンギク	ホトトギス	ホトトギス	ツリガネニンジン、アキカラマツ、ノコンギク	
	【つる性草本】	オオイタビ、センニンソウ、ヒヨドリジョウゴ、カニクサ、ヘクソカズラ	センニンソウ、オニドコロ、カニクサ、コボタンヅル	センニンソウ	センニンソウ、ヘクソカズラ、カニクサ	カラスウリ、ツルウメモドキ
	【人里等に多い草本】	トダシバ、ススキ	ススキ		イタドリ	
	【外来草本】	キバナコスモス、アメリカセンダングサ、セイタカアワダチソウ	セイタカアワダチソウ		アメリカセンダングサ	セイタカアワダチソウ、アメリカセンダングサ
南岸	【雑木林林床に多い草本】			シロヨメナ ノコンギク	ヤブミョウガ、ノコンギク、ヤブマオ	
	【つる性草本】	カラスウリ	ヘクソカズラ、		マルバルコウソウ、ヒヨドリジョウゴ	センニンソウ、カラスウリ
	【人里等に多い草本】					
	【外来草本】		ニホンスイセン、フシネハナカタバミ、オシロイバナ群落、キバナコスモス	オシロイバナ カッコウアザミ キク	ジュズダマ、フシネハナカタバミ、オシロイバナ、マツヨイグサ類、ノゲシ、アメリカセンダングサ	
		6区	7区	8区	9区	10区

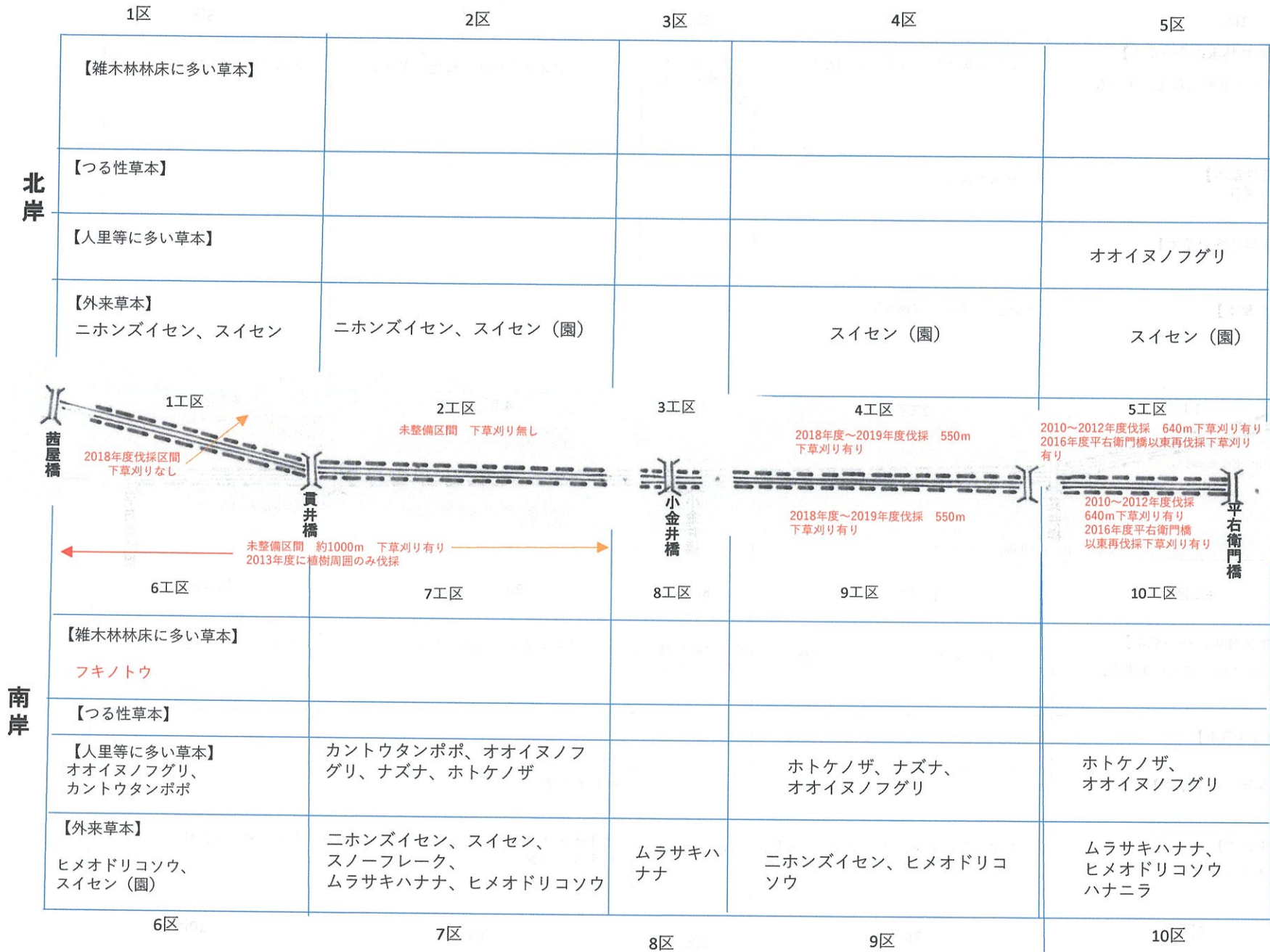
開花等による草本識別調査 2021/1/5 (茜屋橋～平右衛門橋) 右岸一部草刈実施

		1区	2区	3区	4区	5区
北岸	【雑木林林床に多い草本】					
	【つる性草本】 ヒヨドリジョウゴ、カニクサ、ヘクソカズラ、オニドコロ		センニンソウ、オニドコロ、カニクサ、カラスウリ、シオデ	カニクサ オニドコロ	センニンソウ	センニンソウ カラスウリ
	【人里等に多い草本】					
	【外来草本】		ニホンズイセン			
南岸	【雑木林林床に多い草本】					
	【つる性草本】 オニドコロ、カラスウリ					カラスウリ
	【人里等に多い草本】					
	【外来草本】					
		6区	7区	8区	9区	10区

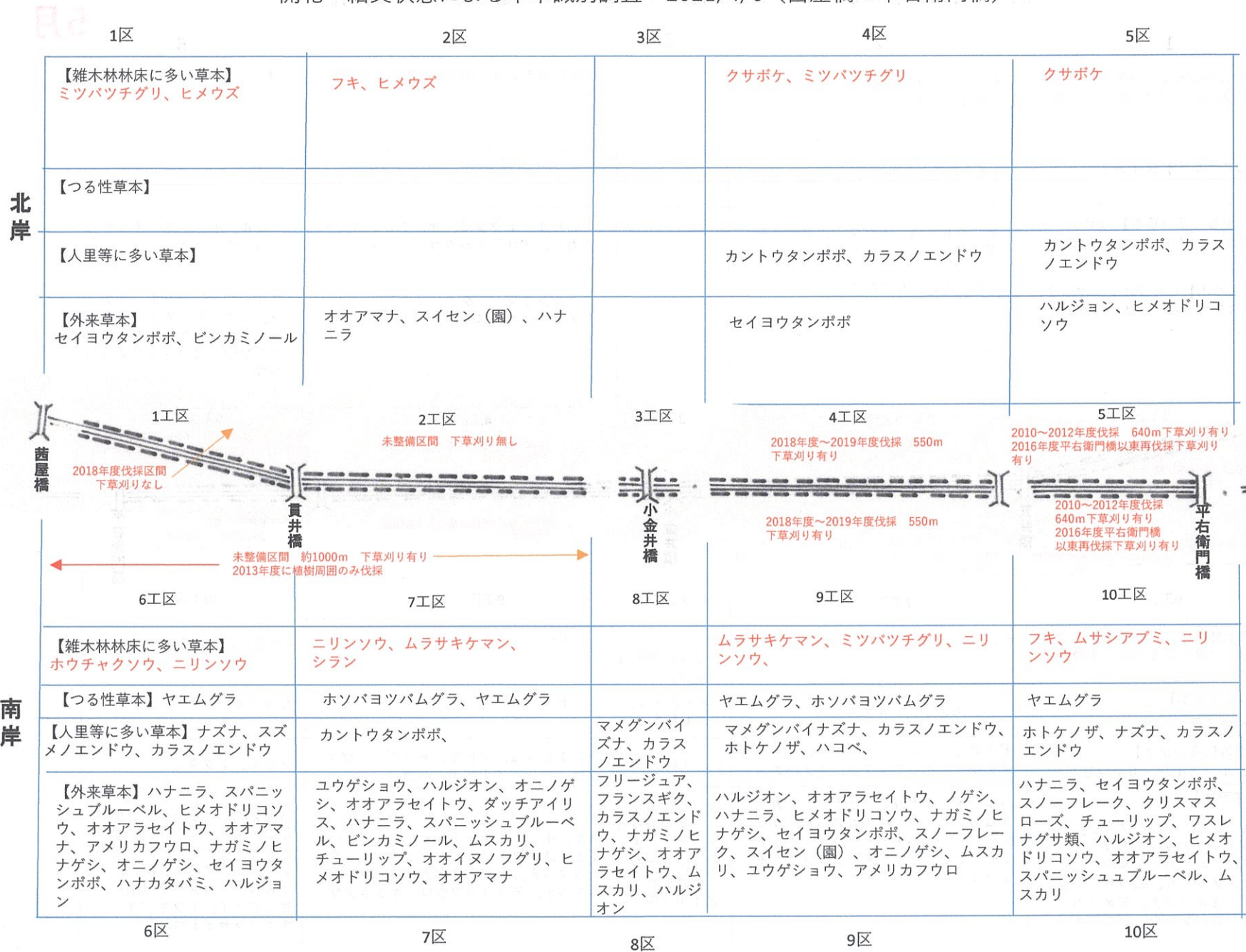
開花・結実状態による草本識別調査 2021/2/3 (茜屋橋～平右衛門橋)

		1区	2区	3区	4区	5区
北岸	【雑木林林床に多い草本】	アズマネザサ (群生) 下刈なし	アズマネザサ (群生) 下刈なし	アズマネザサ (群生) 下刈なし	アズマネザサ (群生) 下刈有	アズマネザサ (群生) 下刈有
	【つる性草本】	サネカズラ				
	【人里等に多い草本】					
	【外来草本】	ニホンズイセン (群生)				
		1工区	2工区	3工区	4工区	5工区
		2018年度伐採区間 下草刈りなし	未整備区間 下草刈り無し		2018年度～2019年度伐採 550m 下草刈り有り	2010～2012年度伐採 640m下草刈り有り 2016年度平右衛門橋以東再伐採下草刈り有り
		茜屋橋	貫井橋	小金井橋		平右衛門橋
		← 未整備区間 約1000m 下草刈り有り 2013年度に植樹周囲のみ伐採			2018年度～2019年度伐採 550m 下草刈り有り	
南岸	【雑木林林床に多い草本】	アズマネザサ (群生) 下刈有	アズマネザサ (群生) 下刈有	アズマネザサ (群生) 下刈有	アズマネザサ (群生) 下刈有	アズマネザサ (群生) 下刈有
	【つる性草本】					
	【人里等に多い草本】				ホトケノザ	
	【外来草本】	オオイヌノフグリ	ニホンズイセン、オオイヌノフグリ	ニホンズイセン	オオイヌノフグリ、ニホンズイセン、 ハナダイコン	オオイヌノフグリ
		6区	7区	8区	9区	10区

開花・結実状態による草本識別調査 2021/3/3 (茜屋橋～平右衛門橋)



開花・結実状態による草本識別調査 2021/4/6 (茜屋橋～平右衛門橋)



開花・結実状態による草本識別調査 2021/5/15 (茜屋橋～平右衛門橋)

5月

		1	2	3	4	5
左岸	【雑木林林床に多い草本】	ホウチャクソウ、ナワシロイチゴ、ニガナ	ナワシロイチゴ、ホウチャクソウ、フタリシズカ		ナワシロイチゴ、ホタルブクロ、ヤブジラミ	ナワシロイチゴ
	【つる性草本】	スイカズラ	スイカズラ、ヒルガオ		スイカズラ	
	【人里等に多い草本】	カヤツリグサ、ドクダミ、ノビル、オニタビラコ	オニタビラコ、ドクダミ、アオカモジグサ		ノビル、ドクダミ、オニタビラコ、チガヤ、アオカモジグサ	ノビル、ドクダミ、オニタビラコ、ナノハナ
	【外来草本】	ハルジオン、ブタナ、オッタチカタバミ、ナガミノヒナゲシ、	ハルジオン、カモガヤ		ハルジオン、ブタナ、ユウゲシヨウ、ノゲシ、カラスムギ、	ハルジオン、ブタナ、ノゲシ、カモガヤ、オッタチカタバミ、ユウゲシヨウ、コバンソウ、ヨウシュヤマゴボウ
右岸	【雑木林林床に多い草本】	ヤブジラミ、ナワシロイチゴ、ホウチャクソウ	ナワシロイチゴ、ヤブジラミ	ヤブジラミ、ナワシロイチゴ、シラン、	ナワシロイチゴ	ナワシロイチゴ、ヤブジラミ
	【つる性草本】	スイカズラ	スイカズラ、ヒルガオ	スイカズラ、ヒルガオ	ヒルガオ	ヒルガオ
	【人里等に多い草本】	ノビル、スイバ、カヤツリグサ	ドクダミ、グンバイナズナ、スイバ、ノビル、アオカモジグサ、ナノハナ	オニタビラコ	オニタビラコ、ノビル、ドクダミ、ツクサ、グンバイナズナ、ハコベ	ノビル、ドクダミ
	【外来草本】	ナガミノヒナゲシ、ノゲシ、ハルジオン、オッタチカタバミ、カラスムギ、ハナカタバミ、オオイヌノフグリ、ムラサキカタバミ、オオアマナ、アメリカフウロ、ゼニアオイ	ハルジオン、ナガミノヒナゲシ、カラスムギ、ノゲシ、ハナカタバミ、ユウゲシヨウ、オッタチカタバミ、オオアラセイトウ、オオイヌノフグリ、トキワツユクサ	フランスギク、ハクチョウソウ、ナガミノヒナゲシ、ノゲシ、ハナカタバミ、アイルス類	ハルジオン、オオアラセイトウ、ノゲシ、オオイヌノフグリ、ゼニアオイ、オッタチカタバミ、ナガミノヒナゲシ、フシネカタバミ、アメリカフウロ、キツネアザミ	ハルジオン、オッタチカタバミ、ノゲシ、ユウゲシヨウ、ナガミノヒナゲシ、アメリカフウロ、カタバミ (園)、カラスムギ、カタバミ (園)、ゼニアオイ、キツネアザミ、オオアラセイトウ

開花・結実状態による草本識別調査 2021/6/7・8 (茜屋橋～平右衛門橋)

		1区	2区	3区	4区	5区
左岸	【雑木林林床に多い草本】	ウマノミツバ、ヒトツバハギ、トウダイグサ	ナワシロイチゴ、ウマノミツバ、フタリシズカ、ヒトツバハギ	ヤブジラミ	ヤブジラミ、オカトラノオ (G)、ヒトツバハギ、ホタルブクロ、ナンテンハギ、ナワシロイチゴ、ノカンゾウ	ヤブジラミ、オカトラノオ (G)、ヒトツバハギ、ホタルブクロ、ノカンゾウ、ナンテンハギ
	【つる性草本】			ヤブカラシ	ヒルガオ	ヒルガオ
	【人里等に多い草本】	ドクダミ	ドクダミ	ドクダミ	ノビル、スイバ	ドクダミ、タケニグサ、コウゾリナ、ネジバナ、スイバ
	【外来草本】	ヒメジオン、オッタチカタバミ、カラスムギ、ネズミムギ	ネズミムギ、コウボウムギ、カモガヤ、ヒメジオン、ハルジオン	ヒメジオン、ブタナ、オッタチカタバミ、ヨウシュヤマゴボウ	カモガヤ、ネズミムギ、カラスムギ、ヒメジオン、ブタナ、アメリカヤマゴボウ	ヒメジオン、ブタナ、アメリカカフウロ、ヨウシュヤマゴボウ、オッタチカタバミ、ネズミムギ、カモガヤ
右岸	【雑木林林床に多い草本】	ヤブジラミ	ヤブジラミ	オミナエシ ヤブジラミ ノカンゾウ	ヤブジラミ、ヒトツバハギ、ノカンゾウ	ヤブジラミ、ヒトツバハギ、ホタルブクロ
	【つる性草本】	ヒルガオ	ヒルガオ	ヤブカラシ	ヤブカラシ、ノブドウ、ヒルガオ	ヒルガオ
	【人里等に多い草本】	ドクダミ、スイバ、ノビル	タケニグサ、ギシギシ、ノビル、ツユクサ、ドクダミ	ドクダミ ギシギシ	ドクダミ、ツユクサ、タケニグサ	ドクダミ、スイバ、ツユクサ、タケニグサ
	【外来草本】	カラスムギ、ゼニアオイ、ノゲシ、ハナカタバミ	トキワツユクサ、ノゲシ、タチアオイ、ブルーセージ、カラスムギ	ヒメジオン、フランスギク、ハクチョウソウ、ハナカタバミ、ノゲシ、カラスムギ、ネズミムギ	ハルジオン、ノゲシ、ヒメジオン、ゼニアオイ、ヨウシュヤマゴボウ、ゼニアオイ、アメリカヤマゴボウ、ムラサキツユクサ、アメリカカフウロ、カラスムギ	カモガヤ、ネズミムギ、カラスムギ、ヒメジオン、ヨウシュヤマゴボウ、ノゲシ、ヤグルマギク、オッタチカタバミ、アメリカカフウロ、ゼニアオイ
		6区	7区	8区	9区	10区

開花・結実状態による草本識別調査 2021/7/5 (茜屋橋～平右衛門橋)

		1区	2区	3区	4区	5区
北岸	【雑木林林床に多い草本】	ヤブマオ ヒトツバハギ、アキカラマツ、 ウマノミツバ、トウダイグサ、 ノハラアザミ、ノカンゾウ、アキノ タムラソウ、ヤマユリ、ミズヒキ	ウマノミツバ、ヒトツバハギ、 ノカンゾウ、シロヨメナ、ミズヒ キ、アキノタムラソウ、ナンテン ハギ	ヤブジジラ ミ、ノカン ゾウ	オカトラノオ、ノカンゾウ、クサ コアカソ、アキカラマツ、シロヨ メナ、 アキノタムラソウ	オカトラノオ、ヒトツ バハギ、ノカンゾウ、 シロヨメナ、アキカラ マツ、クサコアカソ
	【つる性草本】	オニドコロ、ヘクソカズラ、シオ デ、ノブドウ、ヒヨドリジョウゴ	ヤブガラシ、シオデ	ヤブガラシ、 オニドコロ	オニドコロ、ヤブカラシ、ヘクソ カズラ	ヒルガオ、オニドコロ、 エビズル、ノブドウ、 ヘクソカズラ
	【人里等に多い草本】	タケニグサ				タケニグサ、コウゾリナ
	【外来草本】	ヒメムカシヨモギ、ヨウシュヤマ ゴボウ	ヒメヒオウギズイセン		ヒメムカシヨモギ、マツヨイグサ 類、ヤブカンゾウ (G)、ヒメヒ オウギズイセン	ヨウシュヤマゴボウ、 ヤブカンゾウ
南岸	【雑木林林床に多い草本】	ヒトツバハギ、シロヨメナ、ミズ ヒキ、ヤブジラミ、ノカンゾウ 、チダケサシ、アキカラマツ、アキ タムラソウ、ヤブマオ	ヤブジラミ、ノカンゾウ、ヤブ ミョウガ、ミズヒキ、ヤブマオ	ヤブマオ オミナエシ ノカンゾウ シロヨメナ	ノカンゾウ、ハンゲショウ、ミズ ヒキ、ヤブミョウガ (G)、ヒト ツバハギ、ウツボグサ	ヤブマオ、ナンテンハギ、 シロヨメナ、アキカラマツ、 ウツボグサ、ノカンゾウ、 ヤブジラミ
	【つる性草本】	ヘクソカズラ	ヒルガオ、オニドコロ、ヤブカラ シ	ヒルガオ、 ヤブカラシ	ヒルガオ、オニドコロ、ヤブカラ シ、ノブドウ	ヒルガオ、オニドコロ、 ヤブカラシ、ガガイモ
	【人里等に多い草本】		タケニグサ、ドクダミ	カントウタンポ ポ、タケニグサ	ツククサ、タケニグサ	タケニグサ
	【外来草本】	ゼニアオイ、ヤブカンゾウ	オシロイバナ、ヒメヒオウギズイ セン、タチアオイ、ヨウシュヤマ ゴボウ	ヒメジオン	アメリカオニアザミ、ヤブカンゾ ウ、ヒメヒオウギズイセン、ユウ ゲショウ、ヒメムカシヨモギ	ヨウシュヤマゴボウ、オシ ロイバナ、ヤブカンゾウ、 ヒメムカシヨモギ、ボタン クサギ
		6区	7区	8区	9区	10区

開花等で識別確認された草本等一覧

2020年8月から2021年7月までの一年間、茜屋橋から平右衛門橋東地先までの玉川上水北岸・南岸で開花等識別確認された草本等の種および品種は以下のとおりです。しかし、開花識別調査が1回/月であるため1~3週間程度で咲き終わってしまうもので確認できなかった草本種が、この他に存在する可能性があります。

開花で確認した草本等は、1、雑木林床に多い草本等—48、2、つる性植物—23、3、人里に多い草本等—33、4、外来草本等—69の計174の開花等で草本等植物を確認しました。

1、雑木林床に多い草本等 (48)

1アキカラマツ (キンポウゲ科)、2アキノタムラソウ (シソ科)、3ノハラアザミ (キク科)、4シロヨメナ (キク科)、5ツリガネニンジン (キキョウ科)、6ハエドクソウ (ハエドクソウ科)、7キンミズヒキ (バラ科)、8ノカンゾウ (ススキノキ科)、9ヒトツバハギ (ミカンソウ科)、10オカトラノオ (サクラソウ科)、11ヤブマオ (イラクサ科)、12ホトトギス (ユリ科)、13ワレモコウ (バラ科)、14ツルボ (キジカクシ科)、15ヤブミヨウガ (ツユクサ科)、16キツネノカミソリ (ヒガンバナ科)、17オミナエシ (オミナエシ科)、18ウツボグサ (シソ科)、19イヌコウジュ (シソ科)、20シラヤマギク (キク科)、21ナンテンハギ (マメ科)、22カラムシ (イラクサ科)、23ミズヒキ (タデ科)、24ノコンギク (キク科)、25フキ (キク科)、26ヤマユリ (ユリ科)、27チダケサシ (ユキノシタ科)、28オニユリ (ユリ科)、29ハンゲショウ (ドクダミ科)、30ギボウシ (キジカケシ科)、31ナワシロイチゴ (バラ科)、32フタリシズカ (センリョウ科)、33ミツバツチグリ (バラ科)、34ヒメウズ (キンポウゲ科)、35クサボケ (バラ科)、36ホウチャクソウ (イヌサフラン科)、37ニリンソウ (キンポウゲ科)、38ムラサキケマン (ケシ科)、39シラン (ラン科)、40ムサシアブミ (サトイモ科)、41ニガナ (キク科)、42ヤブジラミ (セリ科)、43ホタルブクロ (キキョウ科)、44ウマノミツバ (セリ科)、45トウダイグサ (トウダイグサ科)、47クサコアカソ (イラクサ科)、48アズマネザサ (イネ科)

2、つる性植物 (23)

1オニドコロ (ヤマノイモ科)、2ヤブカラシ (ブドウ科)、3シオデ (サルトリイバラ科)、4ノブドウ (ブドウ科)、5カニクサ (フサシダ科)、6アオツツラフジ (ツツラフジ科)、7ヒルガオ (ヒルガオ科)、8ヘクソカズラ (アカネ科)、9ヒヨドリジョウゴ (ナス科)、10センニンソウ (キンポウゲ科)、11カラスウリ (ウリ科)、12ヤマノイモ (ヤマノイモ科)、13アカネ (アカネ科)、14ガガイモ (キョウチクトウ科)、15カナムグラ (アサ科)、16エビヅル (ブドウ科)、17オオイタビ (クワ科)、18コボタンヅル (キンポウゲ科)、19ツルウメモドキ (ニシキギ科)、20サネカズラ (マツブサ科)、21ヤエムグラ (アカネ科)、22ホソバヨツバムグラ (アカネ科)、23スイカズラ (スイカズラ科)

3、人里に多い草本等 (33)

1ツユクサ (ツユクサ科)、2タケニグサ (ケシ科)、3エノコログサ (イネ科)、4ススキ (イネ科)、5アワ (イネ科)、6セリ (セリ科)、7アシ (イネ科)、8ヒカゲノイノコズチ (ヒユ科)、9ナギナタガヤ (イネ科)、10カタバミ (カタバミ科)、11イヌタデ (タデ科)、12ニラ (ネギ科)、13チジミザサ (イネ科)、14トダシバ (イネ科)、15イタドリ (タデ科)、16アブラススキ (イネ科)、17ドクダミ (ドクダミ科)、18ナズナ (アブラナ科)、19カントウタンポポ (キク科)、20カラスノエンドウ (マメ科)、21スズメノエンドウ (マメ科)、22ホトケノザ (シソ科)、23ハコベ (ナデシコ科)、24カヤツリグサ (カヤツリグサ科)、25ノビル (ヒガンバナ科)、26オニタビラコ (キク科)、27アオカモジグサ (イネ科)、28スイバ (タデ科)、29ナノハナ (アブラナ科)、30チガヤ (イネ科)、31コウゾリナ (キク科)、32ギンギシ (タデ科)、33コウボウムギ (カヤツリグサ科)

4、外来草本等 (69)

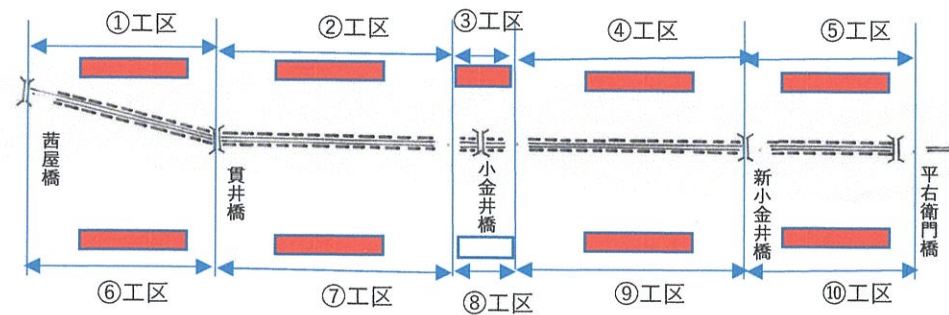
- 1マメグンバイナズナ (アブラナ科)、2グンバイナズナ (アブラナ科)、3オシロイバナ (オシロイバナ科)、4マツヨイグサ類 (アカバナ科)
5ナガハグサ (イネ科)、6オオアレチノギク (キク科)、7キバナコスモス (キク科)、8ヨウシュヤマゴボウ (ヤマゴボウ科)、9ブルーセー
ジ (シソ科)、10ヒメジョオン (キク科)、11オオブタクサ (キク科)、12アレチヌスビトハギ (マメ科)、13ヒメムカシヨモギ (キク科)、
14カクトラノオ (シソ科)、15ハクチョウソウ (アカバナ科)、16バーベナテネラ (クマツヅラ科)、17ジュズダマ (イネ科)、18ヒガンバナ
(ヒガンバナ科)、19ナギナタガヤ (イネ科)、20アメリカセンダングサ (キク科)、21ノゲシ (キク科)、22セイタカアワダチソウ (キク科)
23マルバルコウソウ (ヒルガオ科)、24フシネハナカタバミ (カタバミ科)、25ボタンクサギ (クマツヅラ科)、26タマスダレ (ヒガンバナ科)
27アメリカオニアザミ (キク科)、28ゼニアオイ (アオイ科)、29ヒメヒオウギズイセン (アヤメ科)、30アップルミント (シソ科)、
31カッコウアザミ (キク科)、32ニホンズイセン (ヒガンバナ科)、33オオイヌノフグリ (オオバコ科)、34オオアラセイトウ (アブラナ科)、
35ヒメオドリコソウ (シソ科)、36スイセン (園芸種) (ヒガンバナ科)、37ハナニラ (ネギ科)、38スノーフレーク (ヒガンバナ科)、
39ハルジオン (キク科)、40ヤブカンゾウ (ススキノキ科)、41ブタナ (キク科)、42オッタチカタバミ (カタバミ科)、43トキワツユクサ
(ツユクサ科)、44ムラサキツユクサ (ツユクサ科)、45アブラススキ (イネ科)、46ピンカミノール (キョウチクトウ科)、47セイヨウ
タンポポ (キク科)、48オオアマナ (キジカクシ科)、49スパニッシュブルーベル (キジカクシ科)、50ナガミノヒナゲシ (ケシ科)、
51オニノゲシ (キク科)、52ハナカタバミ (カタバミ科)、53ユウゲショウ (アカバナ科)、54アイリス類 (アヤメ科)、55ムスカリ (キジ
カクシ科)、56チューリップ (ユリ科)、57フリージア (アヤメ科)、58フランスギク (キク科)、59アメリカフウロ (フウロソウ科)、
60クリスマスローズ (キンポウゲ科)、61ワスレナグサ類 (ムラサキ科)、62カモガヤ (イネ科)、63カラスムギ (イネ科)、64コバンソウ
(イネ科)、65カタバミ園芸種 (カタバミ科)、66キツネアザミ (キク科)、67ネズミムギ (イネ科)、68タチアオイ (アオイ科)、
69ヤグルマギク (キク科)



月別アキカラマツ確認した工区

アキカラマツ (キンポウゲ科)		
月	確認工区	
	北岸	南岸
2020年8月	1、2、3、4、5	6、7、9、10
9月	1、2、3、4、5	6、9、10
10月	1、2、3、4、5	9、10
11月	1	—
12月	4	—
2021年1月	—	—
2月	—	—
3月	—	—
4月	—	—
5月	—	—
6月	—	—
7月	1、4、5	6、10

アキカラマツを確認確認した工区 ■



《コメント》

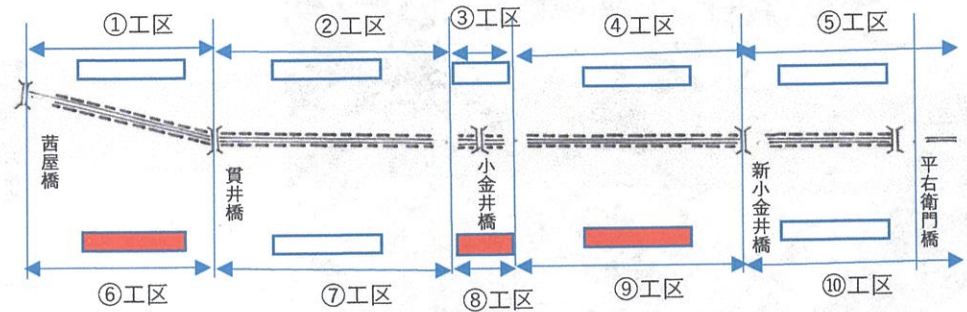
ほとんど全区間に存在します。調査区間の玉川上水堤上で最も多く分布するもののひとつです。他の草本と混成した状態で生育していますが、かなり多い頻度で存在します。花期が長いのが特徴です。



キツネノカミソリを月別に確認した工区

キツネノカミソリ (ヒガンバナ科)		
月	確認工区	
	北岸	南岸
2020年8月	—	6, 8
9月	—	9
10月	—	—
11月	—	—
12月	—	—
2021年1月	—	—
2月	—	—
3月	—	—
4月	—	—
5月	—	—
6月	—	—
7月	—	—

キツネノカミソリ確認した工区図 ■



《コメント》

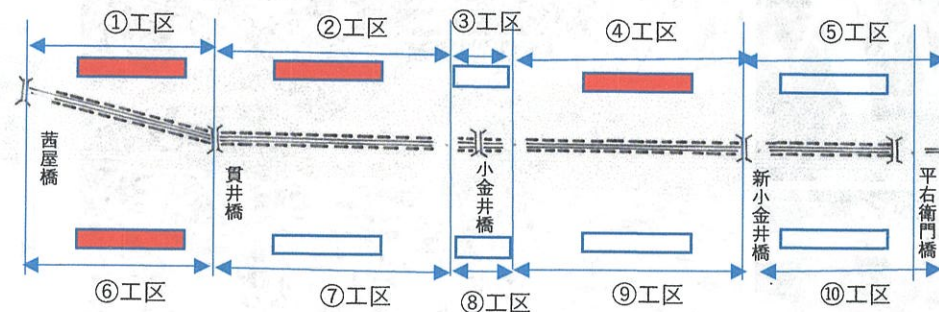
全区間で2から3か所程度存在します。5~4株/1か所ほど開花しています。南岸を中心に分布しています。花期は短いです。



アキノタムラソウの開花等を月別に確認した工区

アキノタムラソウ (シソ科)		
月	確認工区	
	北岸	南岸
2020年8月	1, 2, 4	6
9月	1, 2	—
10月	1, 2	—
11月	1	—
12月	—	—
2021年1月	—	—
2月	—	—
3月	—	—
4月	—	—
5月	—	—
6月	—	—
7月	1, 2, 4	6

アキノタムラソウの開花等を確認した工区 ■



《コメント》

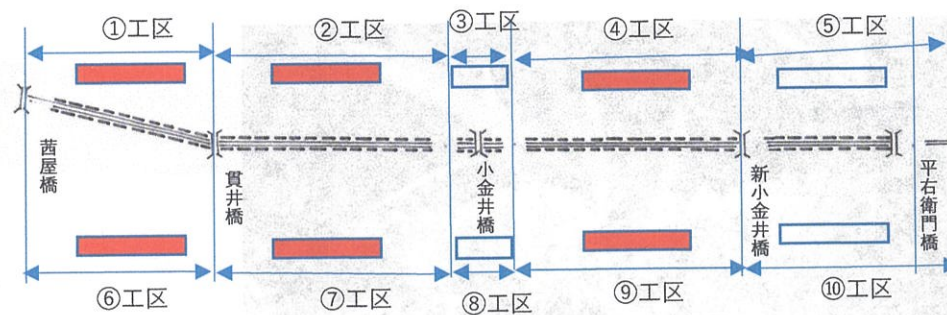
主に北岸に存在します。一部は群落を構成しているものもあります。花期は比較的長いです。。



ノハラアザミの開花等を月別に確認した工区

ノハラアザミ (キク科)		
月	確認工区	
	北岸	南岸
2020年8月	1, 2	7
9月	1, 2	6
10月	1, 2, 4	9
11月	1, 2	—
12月	—	—
2021年1月	—	—
2月	—	—
3月	—	—
4月	—	—
5月	—	—
6月	—	—
7月	1	—

ノハラアザミの開花等を確認した工区図



《コメント》

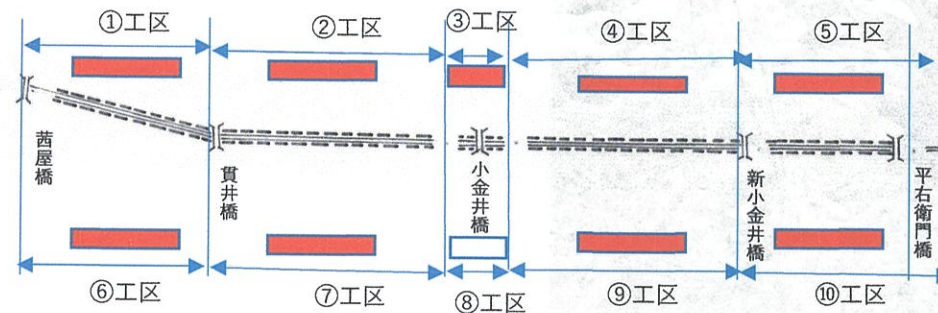
南北兩岸に存在しますが、北岸では一部群落を構成しています。花期が比較的長いです。



ヤブマオの開花等を月別に確認した工区

ヤブマオ (イラクサ科)		
年月	確認工区	
	北岸	南岸
2020年8月	1, 2, 4	6, 7, 8, 9, 10
9月	1, 4, 5	6, 7
10月	—	5
11月	1, 2, 3, 4	—
12月	—	9
2021年1月	—	—
2月	—	—
3月	—	—
4月	—	—
5月	—	—
6月	—	—
7月	1	6, 7, 8, 10

ヤブマオの開花等を確認した工区図



《コメント》

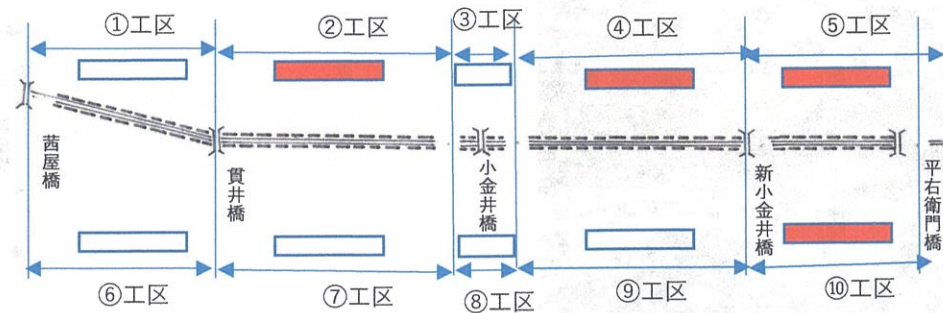
ほぼ全域に存在します。一部群落もあります。。



ワレモコウの開花等を月別に確認した工区

ワレモコウ (バラ科)		
年月	確認工区	
	北岸	南岸
2020年8月	2, 4, 5	10
9月	4	—
10月	4, 5	—
11月	4	—
12月	—	—
2021年1月	—	—
2月	—	—
3月	—	—
4月	—	—
5月	—	—
6月	—	—
7月	—	—

ワレモコウの開花等を確認した工区図 




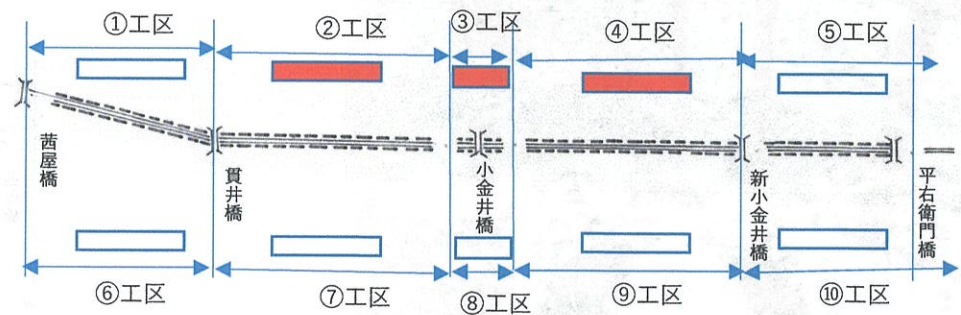
《コメント》
北岸を中心に分布しています。特に④⑤工区では、群落状で生育しています。(群落調査参照)



ホトトギスの開花等を月別に確認した工区

ホトトギス (ユリ科)		
年月	確認工区	
	北岸	南岸
2020年8月	2, 4	—
9月	—	—
10月	3	—
11月	—	—
12月	2, 3	—
2021年1月	—	—
2月	—	—
3月	—	—
4月	—	—
5月	—	—
6月	—	—
7月	—	—

ホトトギスの開花を確認した工区図 



《コメント》

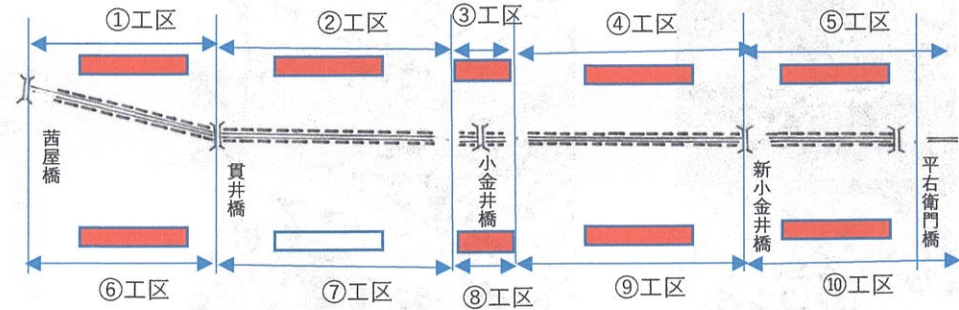
3つの工区に生育していますが、園芸品種が植えられた可能性もあります。



ツリガネニンジンの開花等を月別に確認した工区

ツリガネニンジン (キキョウ科)		
年月	確認工区	
	北岸	南岸
2020年8月	1, 2, 3, 4, 5,	9, 10
9月	2, 4, 5	6, 10
10月	1, 4, 5	8, 9, 10
11月	4, 5	—
12月	4	—
2021年1月	—	—
2月	—	—
3月	—	—
4月	—	—
5月	—	—
6月	—	—
7月	—	—

ツリガネニンジンの開花等を確認した工区図



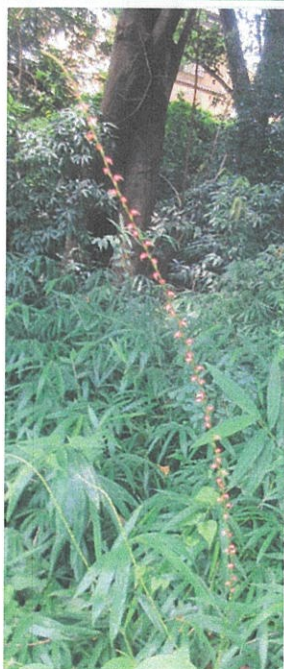
《コメント》

夏から秋にかけてほぼ全体に生育しています。中には群落状のものがあります。玉川上水南北兩岸を代表する野草です。また花色の変化もあり、いろいろなDNAのツリガネニンジンが存在している可能性があります。

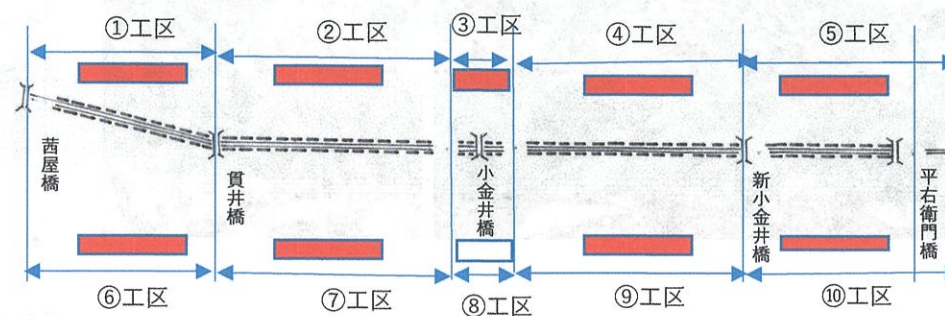


ミズヒキの開花等を月別に確認した工区

ミズヒキ (タデ科)		
年月	確認工区	
	北岸	南岸
2020年8月	2, 3	6, 7, 9, 10
9月	1, 2, 4, 5	6, 9
10月	1, 2, 3, 4, 5	6, 7, 9, 10
11月	1, 2, 5	—
12月	—	—
2021年1月	—	—
2月	—	—
3月	—	—
4月	—	—
5月	—	—
6月	—	—
7月	—	—



ミズヒキの開花等を確認した工区図




《コメント》
 ほぼ全区間に生育し、大きな群落も存在します。また赤色、白色の花の個体が混在して開花しています。

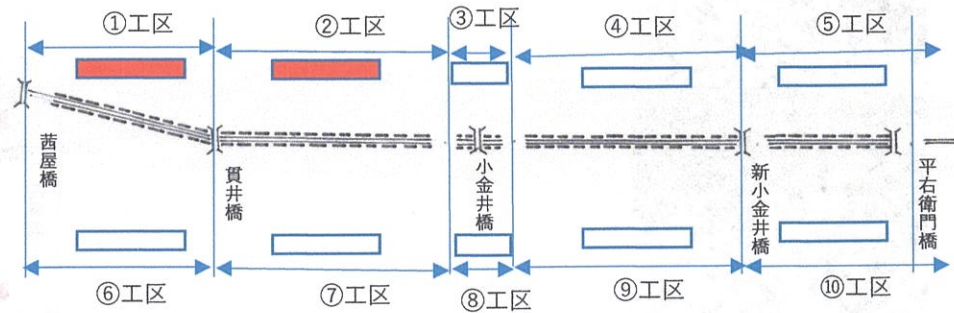


キンミズヒキの開花等を月別に確認した工区

年月	確認工区	
	北岸	南岸
2020年8月	1、2	—
9月	2	—
10月	1、2	—
11月	—	—
12月	—	—
2021年1月	—	—
2月	—	—
3月	—	—
4月	—	—
5月	—	—
6月	—	—
7月	—	—



キンミズヒキの開花等を確認した工区図 



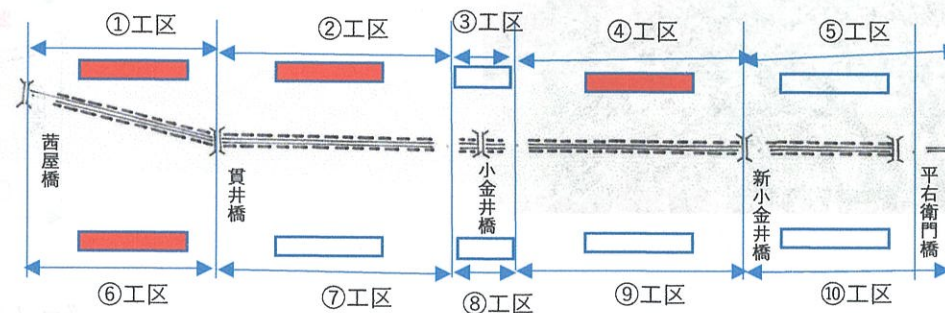
《コメント》
北岸の小平市側でもアズマネザサが存在しない場所で生育します。一部は群落化しています。



ハエドクソウの開花等を月別に確認した工区

ハエドクソウ (ハエドクソウ科)		
年月	確認工区	
	北岸	南岸
2020年8月	1、2、4	6
9月	—	—
10月	—	—
11月	—	—
12月	—	—
2021年1月	—	—
2月	—	—
3月	—	—
4月	—	—
5月	—	—
6月	—	—
7月	—	—

ハエドクソウの開花を確認した工区図 ■



《コメント》

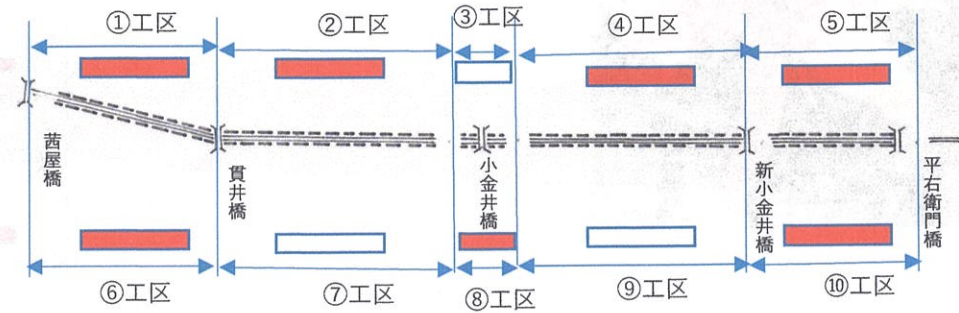
小金井橋以西で生育しています。一部は群落状となって存在しています。



シロヨメナの開花等の月別に確認した工区

シロヨメナ (キク科)		
年月	確認工区	
	北岸	南岸
2020年8月	1、4、5	8、10
9月	1、4、5	8、10
10月	1、2、4、5	8、10
11月	1、2、4、5	—
12月	1	4
2021年1月	—	—
2月	—	—
3月	—	—
4月	—	—
5月	—	—
6月	—	—
7月	2、4、5	6、8、10

シロヨメナ開花等を確認した工区図



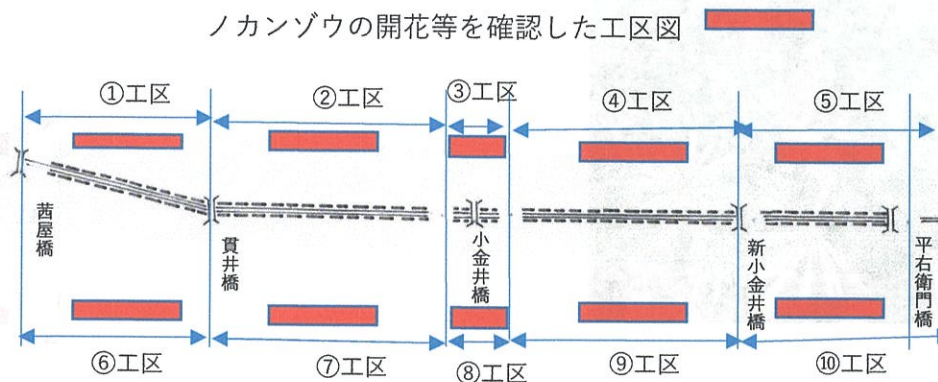
《コメント》
北岸を中心に生育しています。



ノカンゾウの開花等を月別に確認した工区

年月	ノカンゾウ (ワスレグサ科)	
	確認工区	
	北岸	南岸
2020年8月	1、4	6、10
9月	—	—
10月	—	—
11月	—	—
12月	—	—
2021年1月	—	—
2月	—	—
3月	—	—
4月	—	—
5月	—	—
6月	4、5	8、9
7月	1, 2, 3, 4, 5	6, 7, 8, 9, 10

ノカンゾウの開花等を確認した工区図



《コメント》

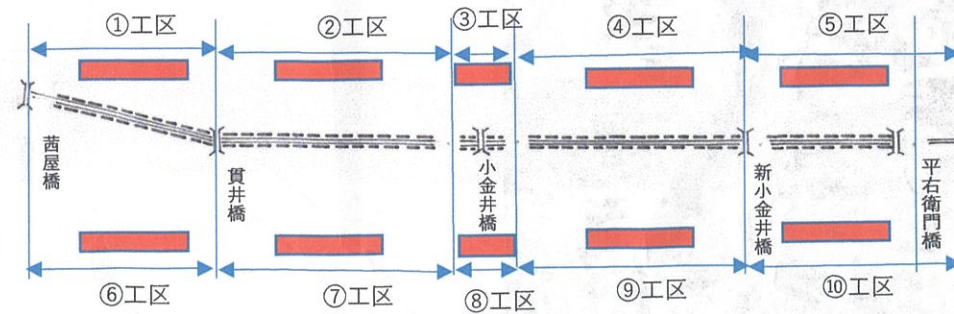
初夏から夏に大きな群落となって開花しました。調査区間の玉川上水では代表的な草本であり、すばらしい景観をつくりだします。外来種ではありますがヤブカンゾウも多く存在し、同時期に開花します。



ツルボの開花等を月別に確認した工区

ツルボ (キジカクシ科)		
年月	確認工区	
	北岸	南岸
2020年8月	3、4	—
9月	1, 3, 5	6, 9, 10
10月	1, 2, 4, 5	6、7、8、9
11月	1	—
12月	—	—
2021年1月	—	—
2月	—	—
3月	—	—
4月	—	—
5月	—	—
6月	—	—
7月	—	—

ツルボの開花等を確認した工区図



《コメント》

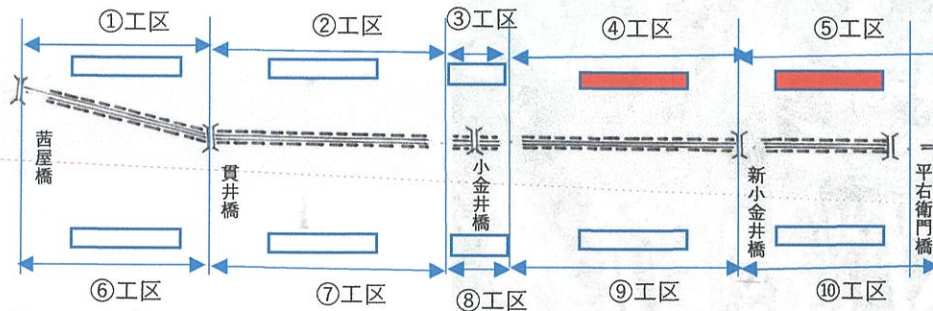
ほぼ全域に生育します。特に定期的下草刈り区間やアズマネザサが存在しない個所で存在します。



(注1)
オカトラノオの開花等を月別に確認した工区

オカトラノオ (サクラソウ科)		
年月	確認工区	
	北岸	南岸
2020年8月	4	—
9月	—	—
10月	4	—
11月	—	—
12月	—	—
2021年1月	—	—
2月	—	—
3月	—	—
4月	—	—
5月	—	—
6月	4、5	—
7月	4、5	—

(注1)
オカトラノオの開花等を確認した工区図




《コメント》
初夏から開花しますが花期が長く。あとから成長してきたアズマネザサに隠れるように開花になってしまいます。

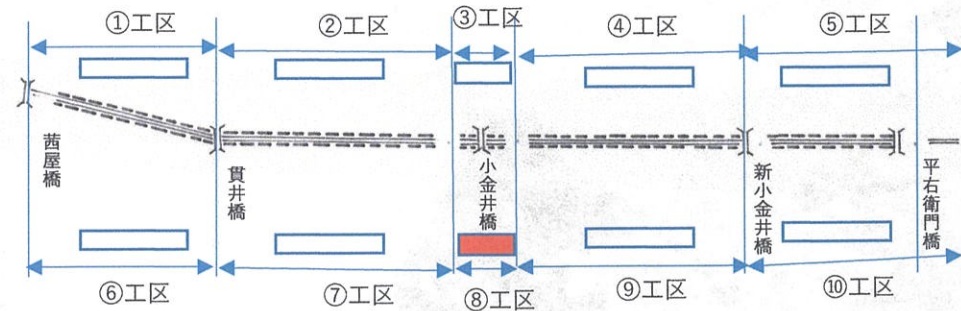
注1 令和5年度にノジトラノオとして確認



オミナエシの開花等を月別に確認した工区

オミナエシ (オミナエシ科)		
年月	確認工区	
	北岸	南岸
2020年8月	—	8
9月	—	8
10月	—	8
11月	—	—
12月	—	—
2021年1月	—	—
2月	—	—
3月	—	—
4月	—	—
5月	—	—
6月	—	8
7月	—	8

オミナエシの開花等を確認した工区図 




《コメント》

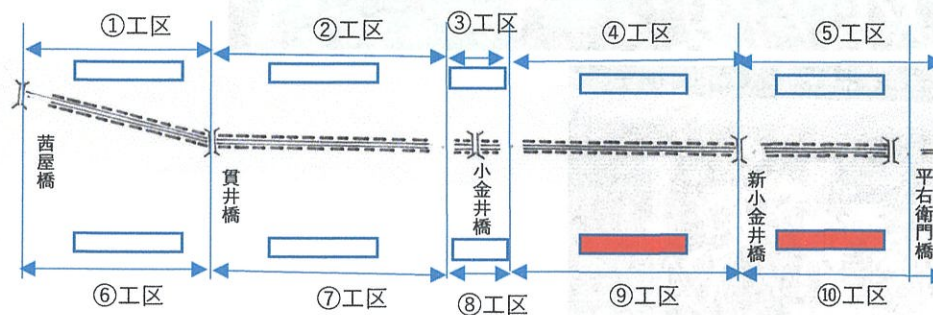
小金井橋南東詰の保存アーチ橋周辺の人止め柵外に開花したもので1か所です。おそらく人為的に植栽されたものと思われます。



ウツボグサの開花等を月別に確認した工区

ウツボグサ (シソ科)		
年月	確認工区	
	北岸	南岸
2020年8月	—	9、10
9月	—	9
10月	—	—
11月	—	—
12月	—	—
2021年1月	—	—
2月	—	—
3月	—	—
4月	—	—
5月	—	—
6月	—	—
7月	—	9、10

ウツボグサの開花等を確認した工区図 



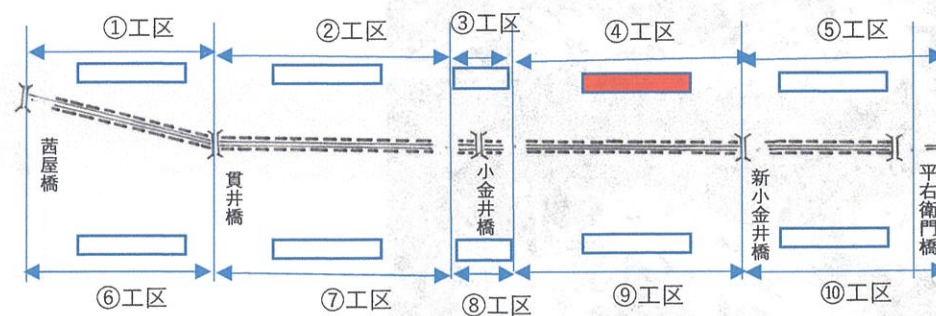
《コメント》
南岸に生育しています。



イヌコウジュの開花等を月別に確認した工区

年月	確認工区	
	北岸	南岸
2020年8月	—	—
9月	4	—
10月	4	—
11月	—	—
12月	—	—
2021年1月	—	—
2月	—	—
3月	—	—
4月	—	—
5月	—	—
6月	—	—
7月	—	—

イヌコウジュの開花等を確認した工区図 ■



《コメント》

④工区にわずかに生育します。

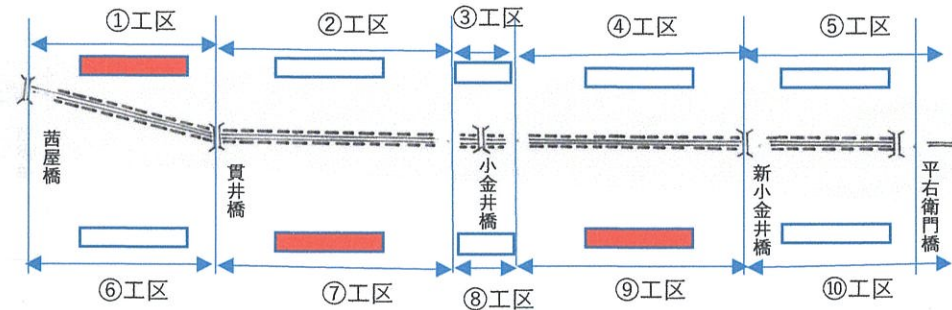


シラヤマギクの開花等を月別に確認した工区

シラヤマギク (キク科)		
年月	確認工区	
	北岸	南岸
2020年8月	—	—
9月	—	9
10月	1	7、9
11月	—	—
12月	—	—
2021年1月	—	—
2月	—	—
3月	—	—
4月	—	—
5月	—	—
6月	—	—
7月	—	—



シラヤマギクの開花等を確認した工区図 ■



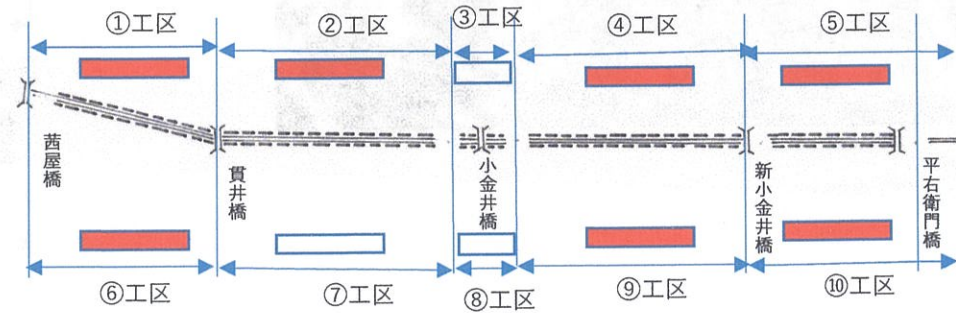
《コメント》
南北両岸に生育します。



ナンテンハギの開花等を月別に確認した工区

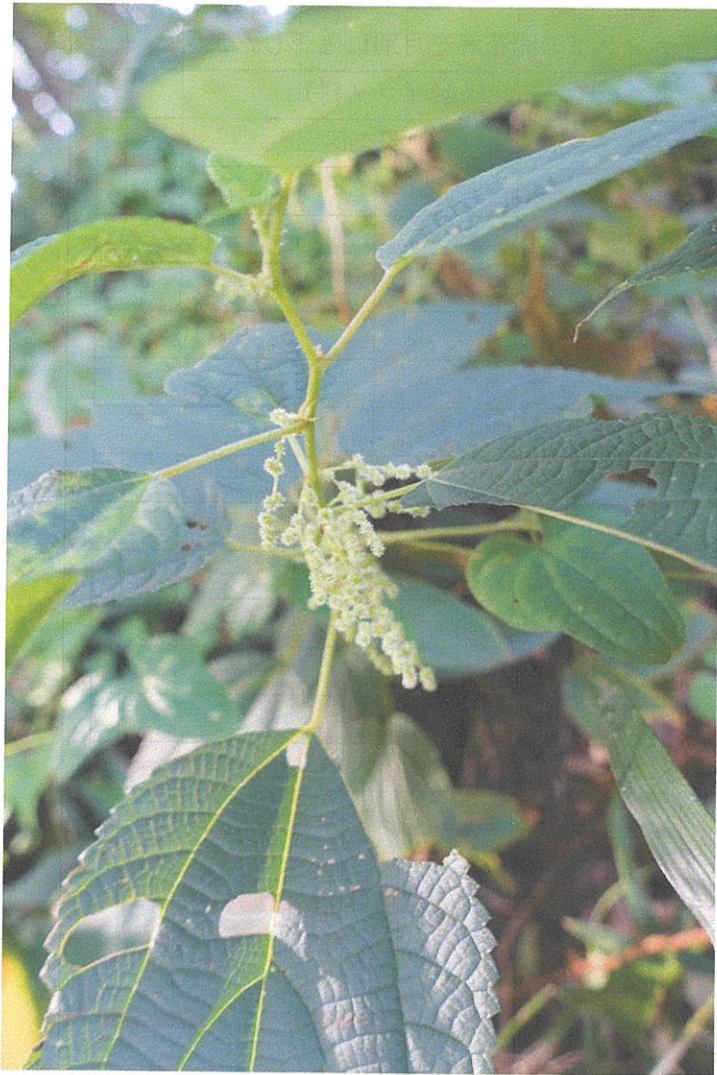
ナンテンハギ (マメ科)		
年月	確認工区	
	北岸	南岸
2020年8月	—	—
9月	—	—
10月	1、4	6、9、10
11月	4、5	—
12月	—	—
2021年1月	—	—
2月	—	—
3月	—	—
4月	—	—
5月	—	—
6月	4、5	—
7月	2	10

ナンテンハギの開花等を確認した工区図




《コメント》

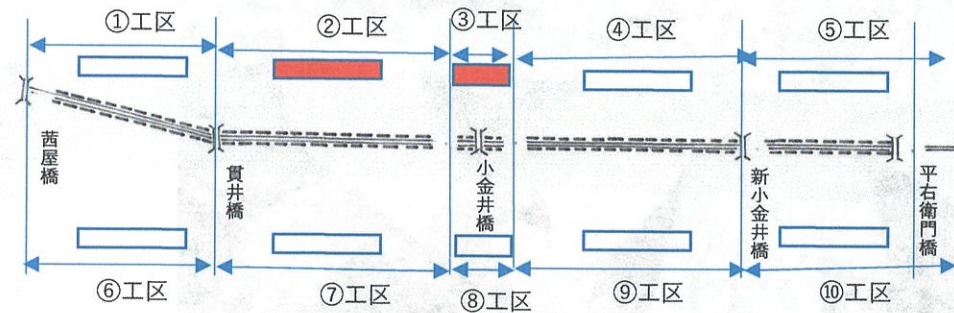
比較的多くの工区に生育します。定期的な下草刈り区域でもアズマネザサの成長と重なり。アズマネザサに埋もれた中での開花の場所もあります。



カラムシの開花等を月別に確認した工区

カラムシ (イラクサ科)		
年月	確認工区	
	北岸	南岸
2020年8月	—	—
9月	—	—
10月	2、3	—
11月	—	—
12月	—	—
2021年1月	—	—
2月	—	—
3月	—	—
4月	—	—
5月	—	—
6月	—	—
7月	—	—

カラムシの開花等を確認した工区図 



《コメント》

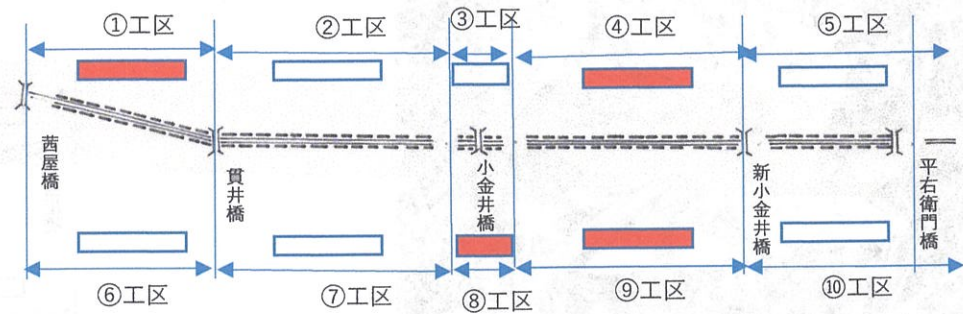
北岸の②、③工区に生育します。。



ノコンギクの開花等を月別に確認した工区

ノコンギク (キク科)		
年月	確認工区	
	北岸	南岸
2020年8月	—	—
9月	—	—
10月	—	—
11月	1	—
12月	1、4	8、9
2021年1月	—	—
2月	—	—
3月	—	—
4月	—	—
5月	—	—
6月	—	—
7月	—	—

ノコンギクの開花等を確認した工区図 ■



《コメント》

南北両岸に生育します。一部は群落を構成しています。



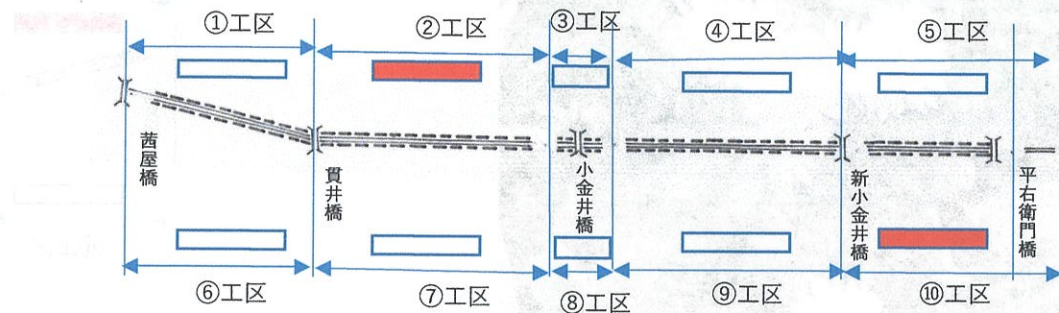


フキの開花等を月別に確認した工区

フキ (キク科)		
年月	確認工区	
	北岸	南岸
2020年8月	—	—
9月	—	—
10月	—	—
11月	—	—
12月	—	—
2021年1月	—	—
2月	—	—
3月	—	—
4月	2	10
5月	—	—
6月	—	—
7月	—	—



フキの開花等を確認した工区図



《コメント》

南岸に存在します。定期的下草刈り区間でもあります。。

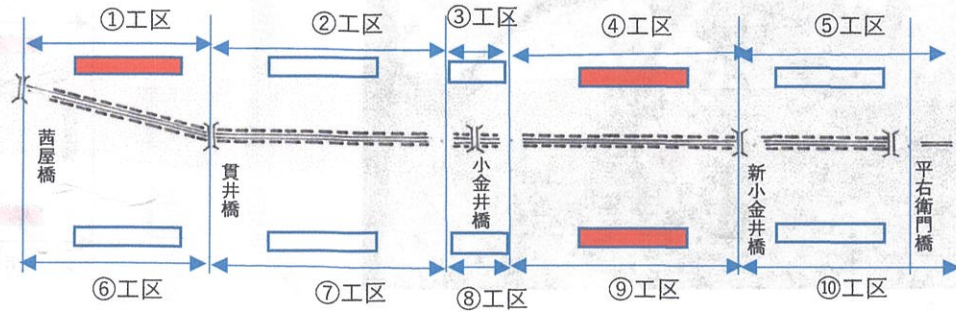


ミツバツチグリの開花等を月別に確認した工区

ミツバツチグリ (バラ科)		
年月	確認工区	
	北岸	南岸
2020年8月	—	—
9月	—	—
10月	—	—
11月	—	—
12月	—	—
2021年1月	—	—
2月	—	—
3月	—	—
4月	1、4	9
5月	—	—
6月	—	—
7月	—	—

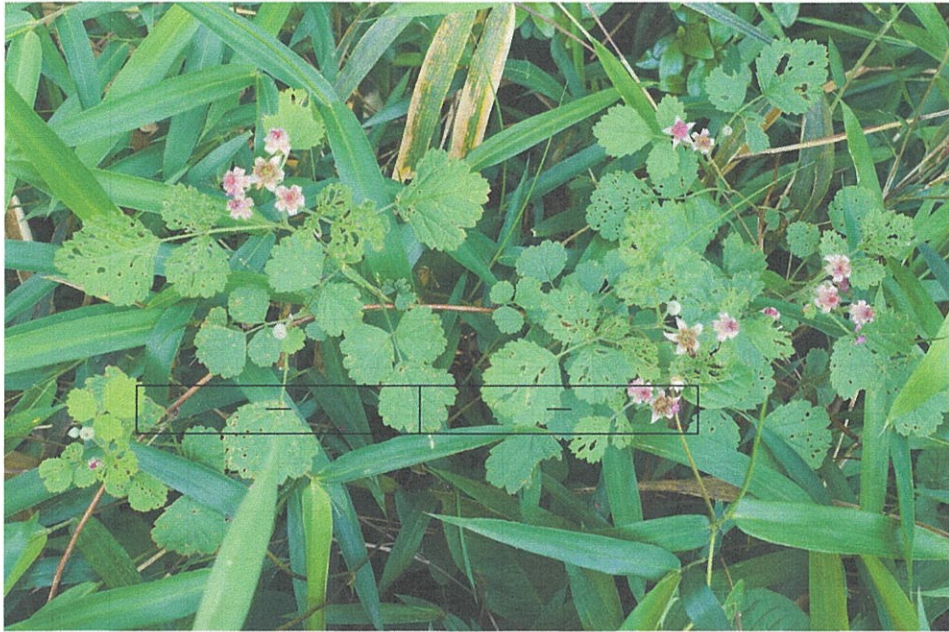


ミツバツチグリの開花等を確認した工区図



《コメント》

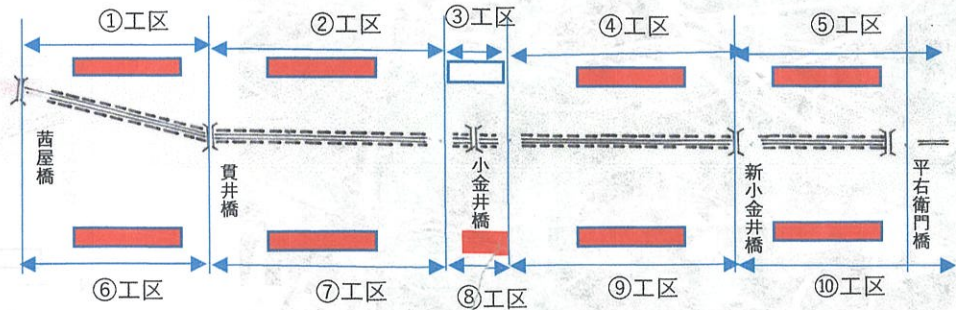
北岸を中心に存在します。数はそれほど多くないです。。



ナワシロイチゴの開花等を月別に確認した工区

ナワシロイチゴ (バラ科)		
年月	確認工区	
	北岸	南岸
2020年8月	—	—
9月	—	—
10月	—	—
11月	—	—
12月	—	—
2021年1月	—	—
2月	—	—
3月	—	—
4月	—	—
5月	1、2、4、5	6、7、8、9、10
6月	2、4	—
7月	—	—

ナワシロイチゴの開花等を確認した工区図



《コメント》

ほぼ全区間に分布します。大きな群落状になっているところが存在します。

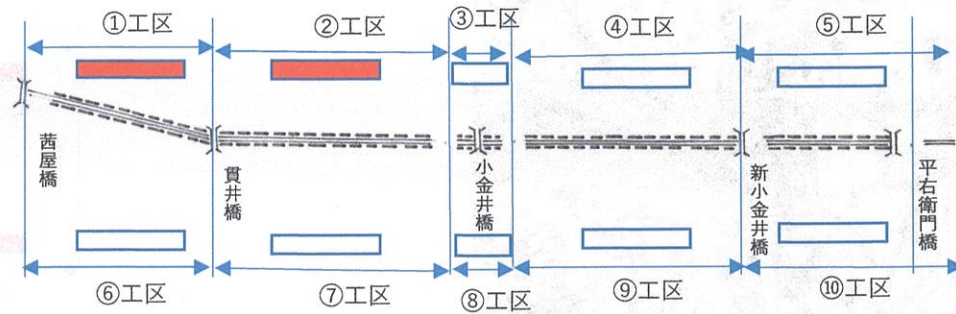


ヒメウズの開花等を月別に確認した工区

ヒメウズ (キンポウゲ科)		
年月	確認工区	
	北岸	南岸
2020年8月	—	—
9月	—	—
10月	—	—
11月	—	—
12月	—	—
2021年1月	—	—
2月	—	—
3月	—	—
4月	1、2	—
5月	—	—
6月	—	—
7月	—	—



ヒメウズの開花等を確認した工区図



《コメント》

1, 2工区でわずかに存在します。

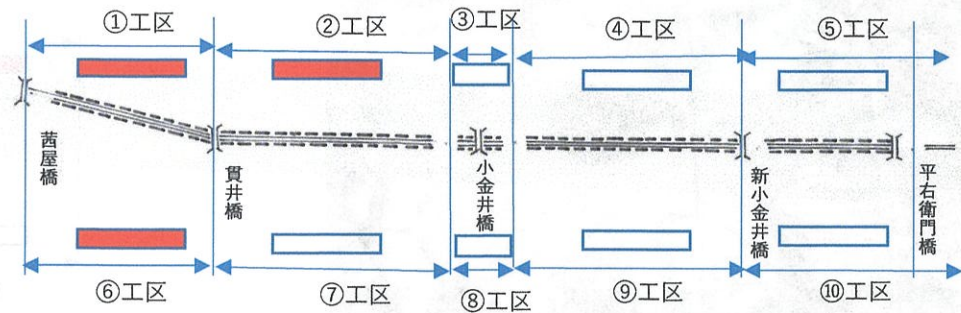


ホウチャクソウの開花等を月別に確認した工区

ホウチャクソウ (イヌサフラン科)		
年月	確認工区	
	北岸	南岸
2020年8月	—	—
9月	—	—
10月	—	—
11月	—	—
12月	—	—
2021年1月	—	—
2月	—	—
3月	—	—
4月	—	6
5月	1、2	6
6月	—	—
7月	—	—



ホウチャクソウの開花等を確認した工区図 ■




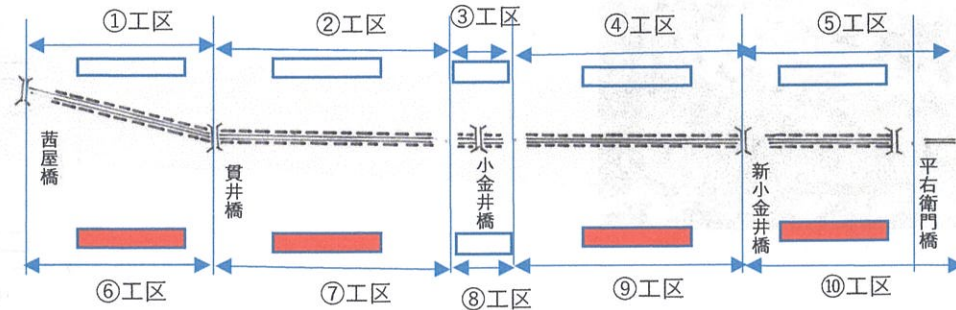
《コメント》
西側の工区で存在します。



ニリンソウの開花等を月別に確認した工区

ニリンソウ (キンポウゲ科)		
年月	確認工区	
	北岸	南岸
2020年8月	—	—
9月	—	—
10月	—	—
11月	—	—
12月	—	—
2021年1月	—	—
2月	—	—
3月	—	—
4月	—	6、7、9、10
5月	—	—
6月	—	—
7月	—	—

ニリンソウの開花等を確認した工区図 




《コメント》

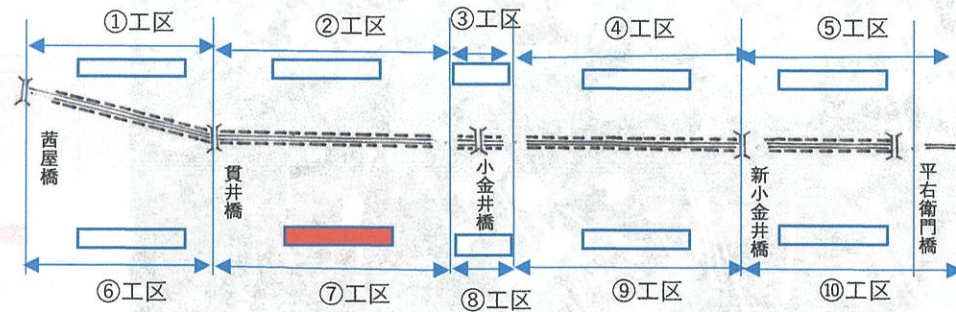
調査区間では南岸に多く存在します。大きな群落となっているところもあります。今回の調査範囲外では関野橋や梶野橋さらに武蔵野市域では多くの群落が存在し、北岸でも見かけます。4~5月に開花・展葉し、あとの10ヶ月は姿を消してしまいます。(群落調査参照)



ムラサキケマンの開花等を月別に確認した工区

ムラサキケマン (ケシ科)		
年月	確認工区	
	北岸	南岸
2020年8月	—	—
9月	—	—
10月	—	—
11月	—	—
12月	—	—
2021年1月	—	—
2月	—	—
3月	—	—
4月	—	7
5月	—	—
6月	—	—
7月	—	—

ニリンソウの開花等を確認した工区図 



《コメント》
⑦工区でわずかに存在します。

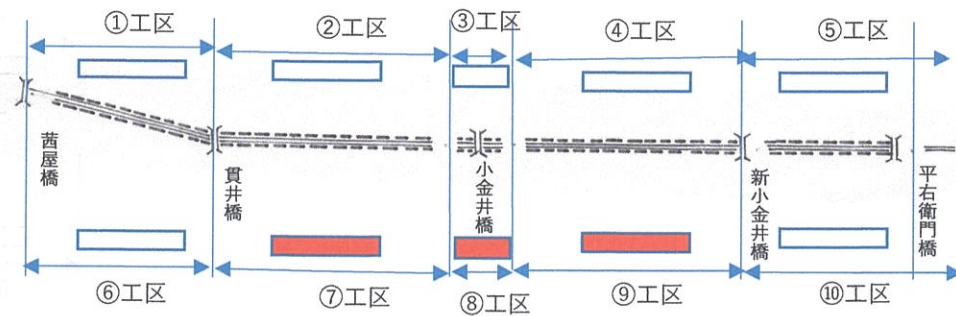


シランの開花等を月別に確認した工区

シラン (ラン科)		
年月	確認工区	
	北岸	南岸
2020年8月	—	—
9月	—	—
10月	—	—
11月	—	—
12月	—	—
2021年1月	—	—
2月	—	—
3月	—	—
4月	—	7、9
5月	—	8
6月	—	—
7月	—	—



シランの開花等を確認した工区図



《コメント》

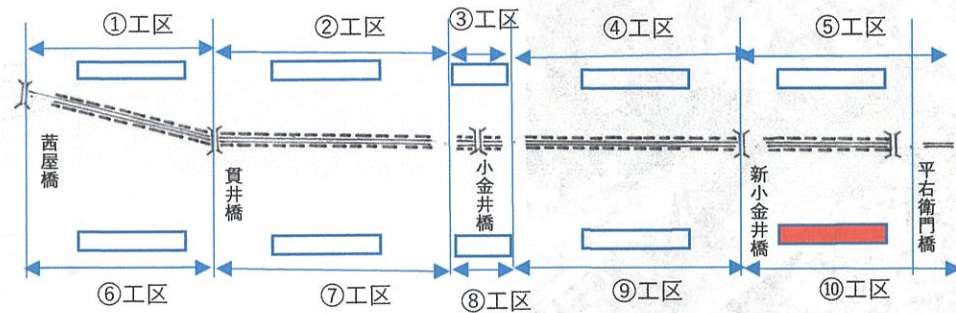
3つの工区で存在しますが、人為的植栽の可能性は否定できません。



ムサシアブミの開花等を月別に確認した工区

ムサシアブミ (サトイモ科)		
年月	確認工区	
	北岸	南岸
2020年8月	—	—
9月	—	—
10月	—	—
11月	—	—
12月	—	—
2021年1月	—	—
2月	—	—
3月	—	—
4月	—	10
5月	—	—
6月	—	—
7月	—	—

ムサシアブミの開花等を確認した工区図 ■



《コメント》

10工区にわずかに1株存在します。今後自生して繁殖する可能性があります。

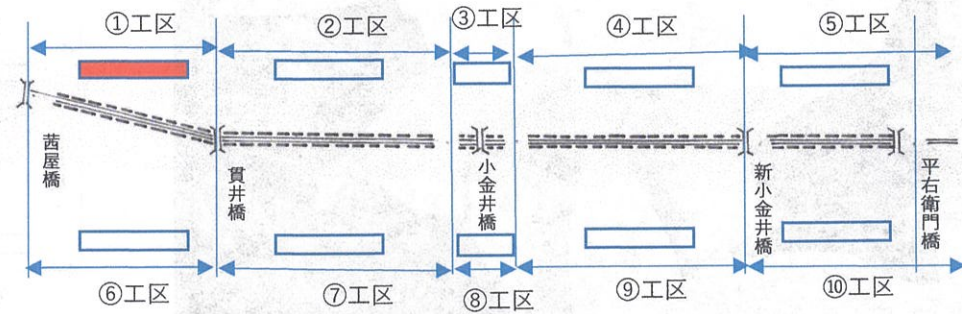


ニガナの開花等を月別に確認した工区

ニガナ (キク科)		
年月	確認工区	
	北岸	南岸
2020年8月	—	—
9月	—	—
10月	—	—
11月	—	—
12月	—	—
2021年1月	—	—
2月	—	—
3月	—	—
4月	—	—
5月	1	—
6月	—	—
7月	—	—



ニガナの開花等を確認した工区図



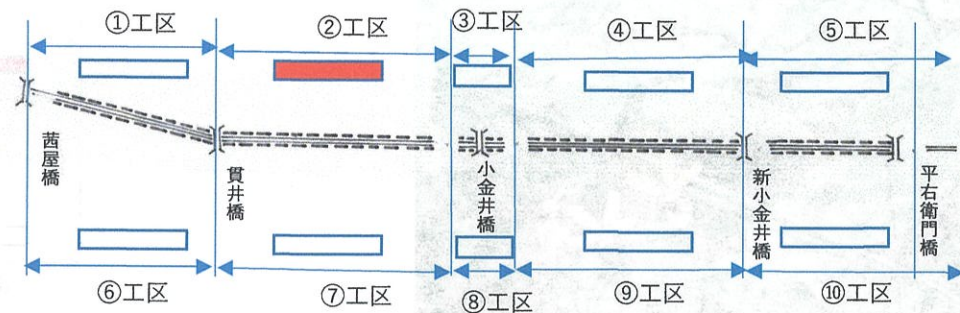
《コメント》
1工区でわずかに存在します。



フタリシズカの開花等を月別に確認した工区

フタリシズカ (センリョウ科)		
年月	確認工区	
	北岸	南岸
2020年8月	—	—
9月	—	—
10月	—	—
11月	—	—
12月	—	—
2021年1月	—	—
2月	—	—
3月	—	—
4月	—	—
5月	2	—
6月	2	—
7月	—	—

フタリシズカの開花等を確認した工区図



《コメント》

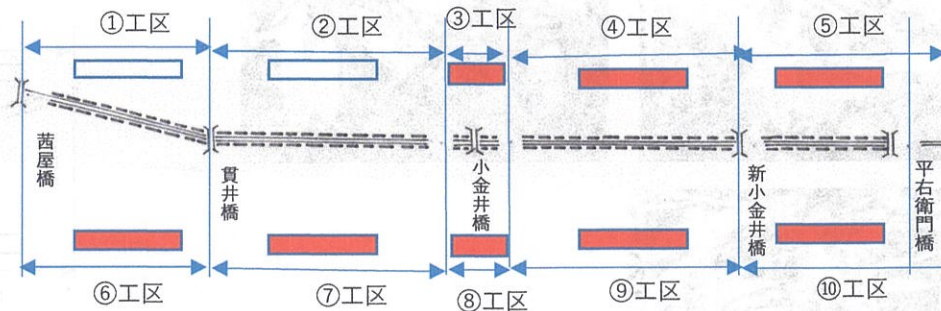
2工区で小さい群落を構成しています。



ヤブジラミの開花等を月別に確認した工区

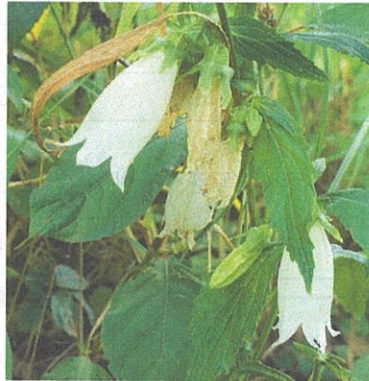
ヤブジラミ (セリ科)		
年月	確認工区	
	北岸	南岸
2020年8月	—	—
9月	—	—
10月	—	—
11月	—	—
12月	—	—
2021年1月	—	—
2月	—	—
3月	—	—
4月	—	—
5月	4	6、7、8、10
6月	3、4、5	6、7、8、9、10
7月	3	6、7、10

ヤブジラミの開花等を確認した工区図



《コメント》

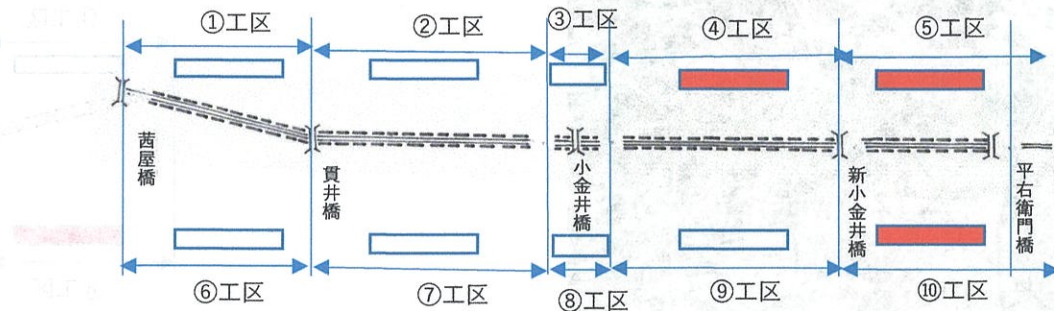
南岸を中心に群落状に存在します。



ホタルブクロの開花等を月別に確認した工区

ホタルブクロ (キキョウ科)		
年月	確認工区	
	北岸	南岸
2020年8月	—	—
9月	—	—
10月	—	—
11月	—	—
12月	—	—
2021年1月	—	—
2月	—	—
3月	—	—
4月	—	—
5月	4	—
6月	4、5	10
7月	—	—

ホタルブクロの開花等を確認した工区図



《コメント》
4,5,10工区で存在しますが、花色の違いは明白で、紫・薄紫・白色と各種あります。

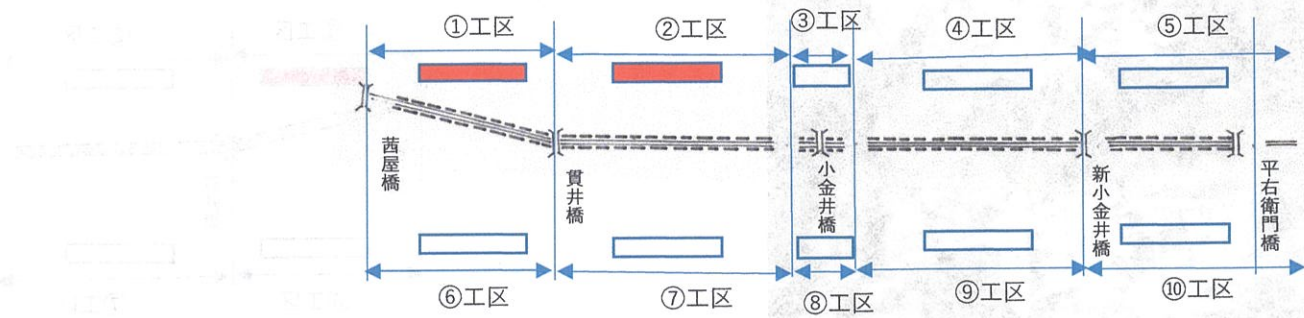


ウマノミツバの開花等を月別に確認した工区

ウマノミツバ (セリ科)		
年月	確認工区	
	北岸	南岸
2020年8月	—	—
9月	—	—
10月	—	—
11月	—	—
12月	—	—
2021年1月	—	—
2月	—	—
3月	—	—
4月	—	—
5月	—	—
6月	1, 2	—
7月	1, 2	—



ウマノミツバの開花等を確認した工区図 ■



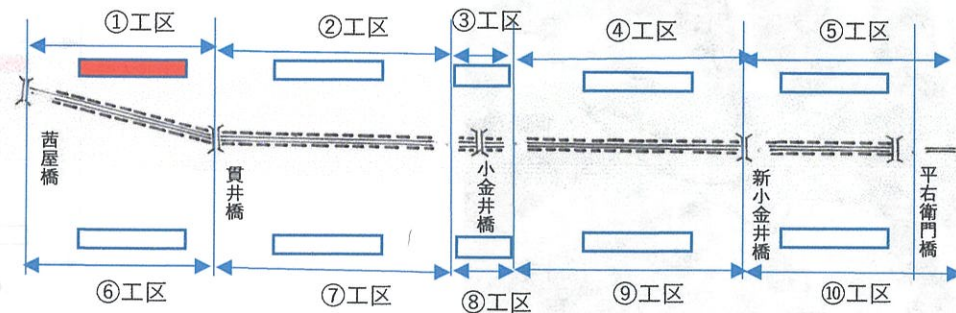
《コメント》
1・2工区に存在します。



トウダイグサの開花等を月別に確認した工区

トウダイグサ (トウダイグサ科)		
年月	確認工区	
	北岸	南岸
2020年8月	—	—
9月	—	—
10月	—	—
11月	—	—
12月	—	—
2021年1月	—	—
2月	—	—
3月	—	—
4月	—	—
5月	—	—
6月	1	—
7月	1	—

トウダイグサの開花等を確認した工区図 



《コメント》

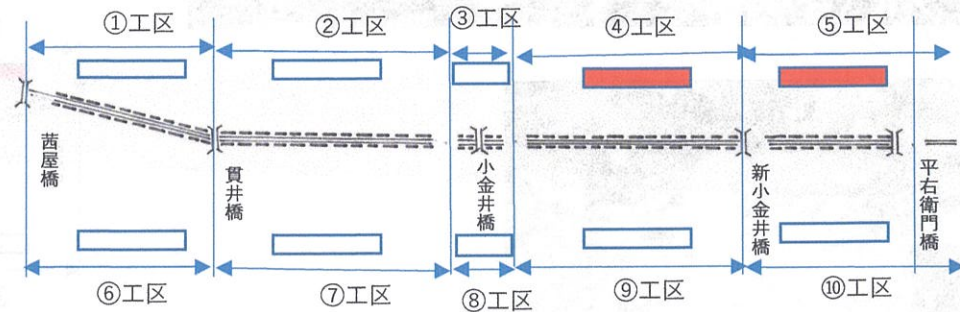
1工区にわずかに存在します。



クサボケの開花等を月別に確認した工区

クサボケ（バラ科）		
年月	確認工区	
	北岸	南岸
2020年8月	—	—
9月	—	—
10月	—	—
11月	—	—
12月	—	—
2021年1月	—	—
2月	—	—
3月	—	—
4月	4、5	—
5月	—	—
6月	—	—
7月	—	—

クサボケの開花等を確認した工区図



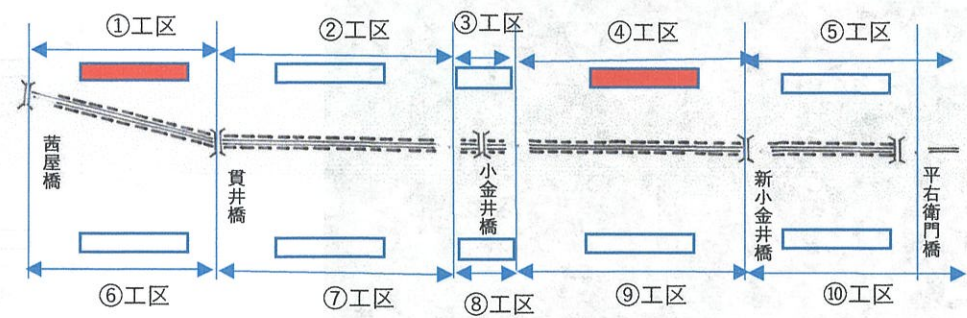
《コメント》
 下草刈りが行われている4・5工区で、復活し始めています。（群落調査参照）。



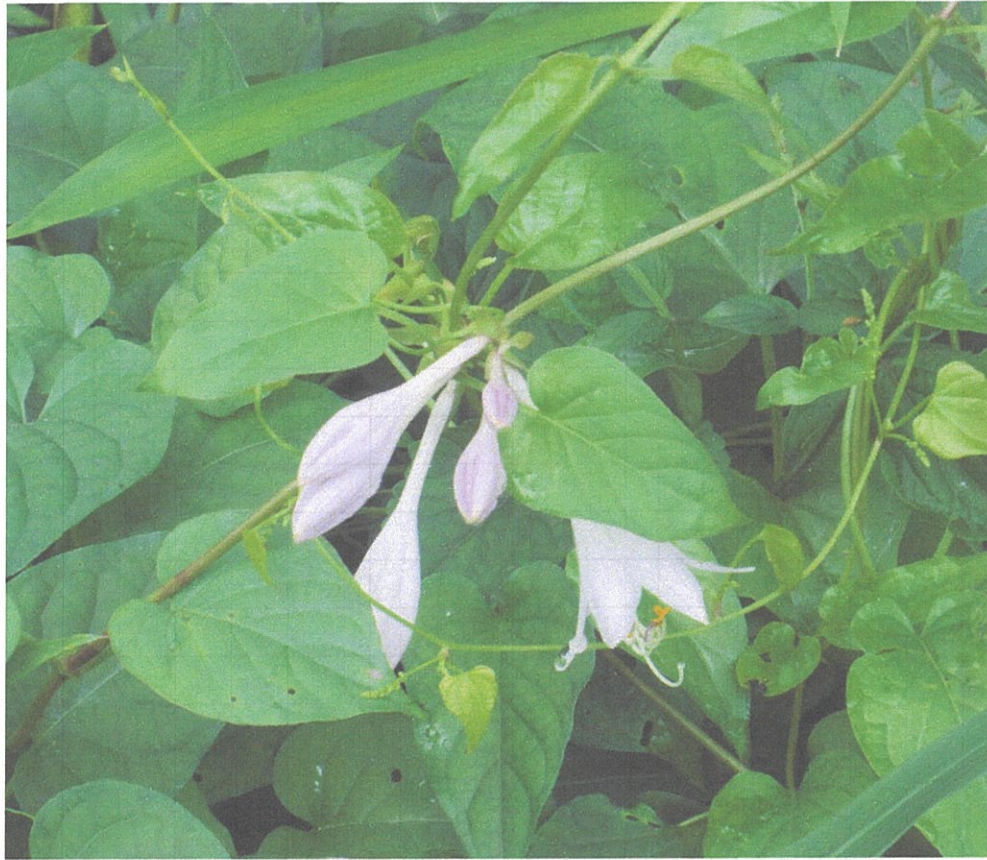
ヤマユリの開花等を月別に確認した工区

ヤマユリ (ユリ科)		
年月	確認工区	
	北岸	南岸
2020年8月	—	—
9月	—	—
10月	—	—
11月	—	—
12月	—	—
2021年1月	—	—
2月	—	—
3月	—	—
4月	—	—
5月	—	—
6月	—	—
7月	1, 4	—

ヤマユリの開花等を確認した工区図 ■




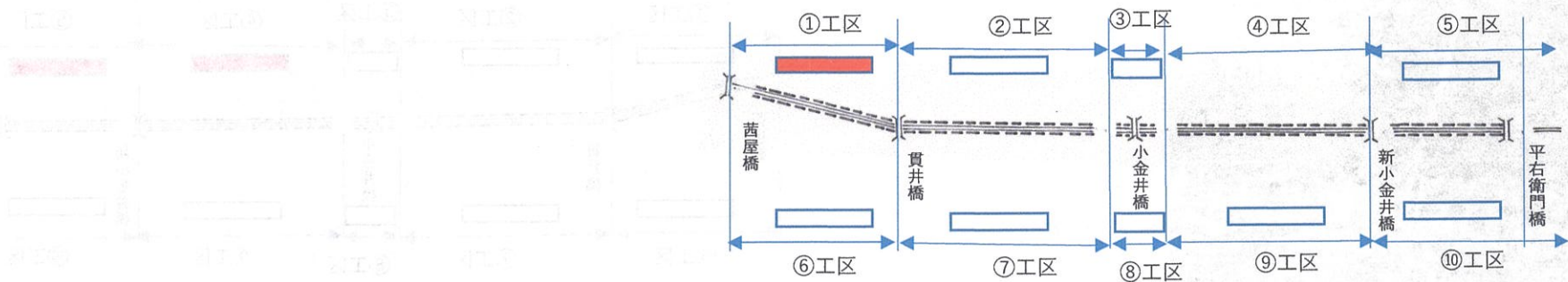
《コメント》
1・4工区の2か所で確認されています。



ギボウシの開花等を月別に確認した工区

ギボウシ（科）		
年月	確認工区	
	北岸	南岸
2020年8月	—	—
9月	—	—
10月	—	—
11月	—	—
12月	—	—
2021年1月	—	—
2月	—	—
3月	—	—
4月	—	—
5月	—	—
6月	—	—
7月	1	—

ギボウシの開花等を確認した工区図 



《コメント》
1工区にわずかに存在します。

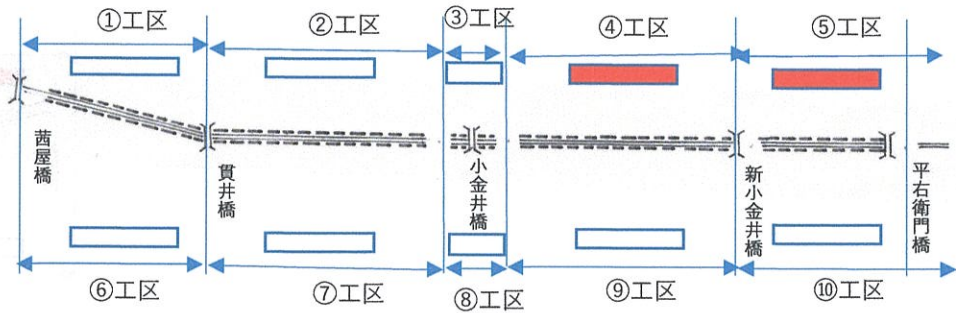


クサコアカソの開花等を月別に確認した工区

クサコアカソ (イラクサ科)		
年月	確認工区	
	北岸	南岸
2020年8月	—	—
9月	—	—
10月	—	—
11月	—	—
12月	—	—
2021年1月	—	—
2月	—	—
3月	—	—
4月	—	—
5月	—	—
6月	—	—
7月	4、5	—



クサコアカソの開花等を確認した工区




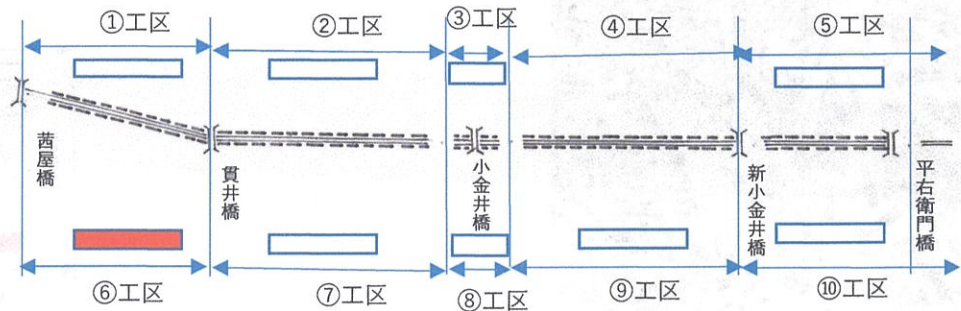
《コメント》
北岸の4・5工区に存在します。



オニユリの開花等を月別に確認した工区

オニユリ（ユリ科）		
年月	確認工区	
	北岸	南岸
2020年8月	—	—
9月	—	—
10月	—	—
11月	—	—
12月	—	—
2021年1月	—	—
2月	—	—
3月	—	—
4月	—	—
5月	—	—
6月	—	—
7月	—	6

オニユリの開花等を確認した工区図 



《コメント》

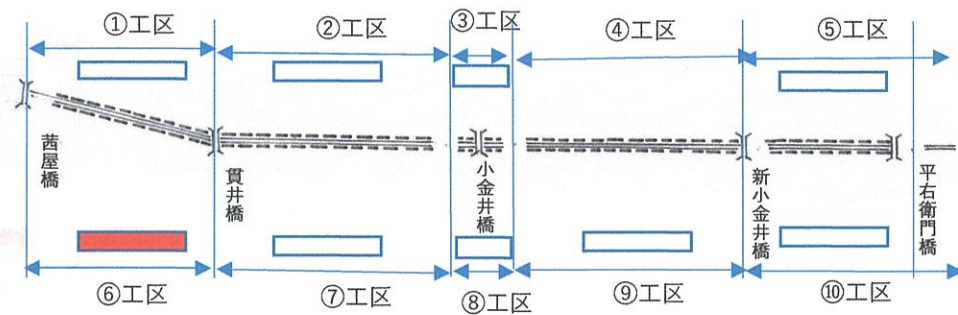
わずかに6工区に存在します。



チダケサシの開花等を月別に確認した工区

チダケサシ (科)		
年月	確認工区	
	北岸	南岸
2020年8月	—	—
9月	—	—
10月	—	—
11月	—	—
12月	—	—
2021年1月	—	—
2月	—	—
3月	—	—
4月	—	—
5月	—	—
6月	—	—
7月	—	6

チダケサシの開花等を確認した工区図



《コメント》
わずかに6工区に存在します。

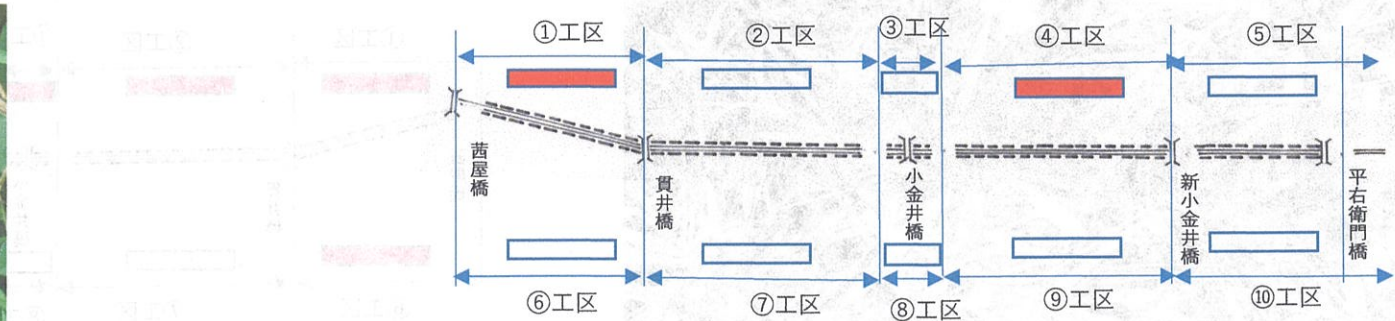


ハンゲショウの開花等を月別に確認した工区

ハンゲショウ (科)		
年月	確認工区	
	北岸	南岸
2020年8月	—	—
9月	—	—
10月	—	—
11月	—	—
12月	—	—
2021年1月	—	—
2月	—	—
3月	—	—
4月	—	—
5月	—	—
6月	—	—
7月	1, 4	—



ハンゲショウの開花等を確認した工区図




《コメント》
わずかに 1・4工区に存在します。

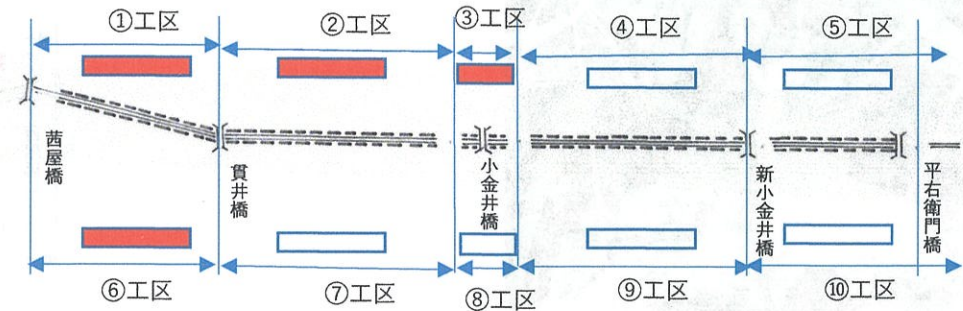


アズマネザサ（下草刈なし）を月別に確認した工区

アズマネザサ（イネ科）		
月	確認工区	
	北岸	南岸
8月	1, 2, 3	6
9月	1, 2, 3	6
10月	1, 2, 3	6
11月	1, 2, 3	6
12月	1, 2, 3	6
1月	1, 2, 3	6
2月	1, 2, 3	6
3月	1, 2, 3	6



アズマネザサ（下草刈なし）確認した工区図 



《コメント》

調査区間の玉川上水の全区間に生育します。定期的な下草刈り区間では他の草本類と共存できますが、下草刈りなしの区間では草丈0.7m以上に密生し、他の草本類の多くを排除してしまいます。